

認定特定非営利活動法人  
しみん基金・こうべ

平成 28 年度事業報告書



平成 29 年 5 月

## はじめに

平成28年度は、「市民ファンド推進助成プログラム」（助成元：市民社会創造ファンド）の助成金を受けて、外部の協力者をお招きして「ファンドレイジング戦略会議」を行い、ファンドレイジング力の基盤強化のための中期ビジョン案づくりと、寄付プログラムの新規開発とその試行に取り組みました。

新規寄付プログラムの試行としては、10月に神戸新聞事業社と連携して、ラジオ関西まつりにブース出展するかたちで、チャリティ×防災啓発イベント「ローリングストックって？」を開催しました。また、平成29年2月には、チャリティ・パーティー「寄付がちなげるひと、育てるまち～Tanimatching2017」を開催しました。

平成28年度助成事業では、今回も「次代の市民活動の担い手育成を重視する」と「地域との連携の観点を重視する」というテーマを掲げて実施しました。そして、10月に開催した公開審査会の結果、8団体（一般枠；7団体、特定枠；1団体）の各事業に合計2,248,000円（一般枠；1,998,000円、特定枠；250,000円）の助成金を交付しました。

上記のファンドレイジング戦略会議で策定した中期ビジョン案では、「KOBEをチャリティで溢れる街にしよう！」というビジョンを掲げ、当基金の各事業の位置づけを整理してみました。

平成29年度は、そのさらなるブラッシュアップを図りながら、ファンドレイジング力を強化していくことで、市民や企業市民等の支援者と社会的な課題解決に役割を果たしている市民活動団体を育みつつ繋げていく役割を、より一層担ってまいります。

皆様方からの更なるご支援、ご協力を賜りますよう、宜しく願い申し上げます。

認定特定非営利活動法人 しみん基金・こうべ  
理事長 戎 正晴

# 目次

はじめに	2
目次	3
1 助成事業	
ア) 平成 28 年度助成事業	4
イ) 平成 28 年度しみん基金・KOBÉ 特別賞	6
ウ) 平成 27 年度助成事業成果報告会	6
2 寄附・募金活動	
ア) 寄附金・募金受入	7
イ) イベント募金	8
① こうべ・あいウォーク 2017 <協働>	
ウ) 協働企画型寄付システム	8
① 古着チャリティ事業 <協働>	
② 寄附つきクッキー <協働>	
③ Yahoo ネット募金 <協働>	
④ 古本キフ <協働>	
エ) ファンドレイジング力基盤強化	9
① ファンドレイジング戦略会議→中期ビジョン案策定	
② 新規寄付プログラム試行	
-1 チャリティ×防災啓発イベント「ローリングストックって？」	
-2 チャリティ・パーティー「寄付が繋げるひと、育てるまち」	
③ データベースの構築	
オ) 広報・情報発信	11
3 中間支援事業	
ア) ハンズオン型 NPO マネジメント講座<助成>	12
イ) NPO 支援活動	13
ウ) はあ〜とふるふあんど支援事業<受託>	14
4 運営管理	
ア) 会議	15
イ) 管理	15
ウ) 運営上の重要事項	16

# 1 助成事業

## ア) 平成 28 年度助成事業

### ①助成の趣旨

しみん基金・こうべは、神戸市を中心とする地域の市民団体等による公益を目的とした活動に対して助成をし、それによって市民団体等の活動を促進し、21 世紀の市民社会にふさわしい魅力と活力のある地域の創造に寄与することを目的とする。

### ②応募対象者

1. 神戸市及び周辺の地域に活動拠点または事務所を有する非営利団体（法人格の有無は問いません）
2. 自主性を確保し、自律的に運営されている団体
3. 団体として継続性を有し、支給された助成金の管理及び事業を遂行する能力・体制を備えた団体

### ③助成金額

平成 28 年度助成事業は、助成総額 250 万円を予定しました。

助成の区分	一般枠	特定枠
助成対象分野	活動分野に限定はなし。	東日本大震災や熊本地震など大規模自然災害で被災した人々を支援するボランティア活動に限定。
助成限度額等	1 事業について事業費総額の 4 分の 3 以内かつ、 <b>金 50 万円</b> を上限とする。	1 事業について事業費総額の 4 分の 3 以内かつ、 <b>金 25 万円</b> を上限とする。
	助成総額は 200 万円までを予定。	助成総額は 50 万円までを予定。
審査選考方法	書類審査を経て、団体訪問によるヒアリング調査を行い、公開審査会によるプレゼンテーションにて選定。	

### ④ 助成事業の内容

- 1) 平成 28 年度基本方針：A. 次代の市民活動の担い手育成を重視する。  
B. 地域との連携の観点を重視する。  
上記 A B の一方、もしくは両方をふまえた申請内容とすることとした。
- 2) 助成対象期間：平成 28 年 10 月 1 日～平成 29 年 9 月 30 日までの 1 年間における事業を対象とした。
- 3) 選考優先事項：助成先選考にあたっては、上記の基本方針を踏まえ、かつ市民社会の確立・存続にふさわしい草の根性、開拓性・先駆性、団体としての継続性のあるものを、優先した。
- 4) 助成対象経費：給料・手当（人件費）、福利厚生費、会議費、旅費交通費、通信運搬費、物品購入費、消耗什器備品費、消耗品費（事務用品費）、修繕工事費、印刷製本費、燃料費、光熱水費、地代家賃（賃借料）、保険料、諸謝金（謝礼金）、負担金（諸会費）※交際費は対象外。
- 5) 申請受付期間；平成 28 年 7 月 19 日（火）～平成 28 年 8 月 26 日（金）

個別相談団体数：延べ10件

申請受付団体数：26団体（一般枠；24団体、特定枠；2団体）

⑤ 書類選考 以下の通り、書類選考（1次審査）を実施した。

開催日時：平成28年9月16日（金）18:00～20:00

場 所：しみん基金・こうべ事務所

形 式：理事会にて審議

選考結果：17団体（一般枠；16団体、特定枠；1団体）

注）なお、特定枠については書類選考後の聞き取り調査を行い、その結果書類選考で残すのに相応しい団体は1団体のみと決定した。

⑥ ヒアリング調査 以下の通り、書類選考された16団体の活動拠点を理事等で手分けして訪問し、ヒアリング調査を実施した。

期 間：平成28年9月30日（金）～平成28年10月7日（金）

形 式：当基金理事による訪問、ヒアリング調査報告書の作成

⑦ 公開審査会 以下の通り、書類選考された一般枠16団体のプレゼンテーションによる公開審査会を開催した。

開催日時：平成28年10月28日（金）13:00～17:30

会 場：神戸市青少年会館レクリエーションホール

出席審査員（順不同・敬称略）：

森崎 清登（審査員長）、齋本 郁、山田 剛司、辻 幸志、  
岡野 亜紀子、石田 祐、佐竹 義浩

⑧ 助成先決定団体・事業

公開審査会での選考結果を受けて、下表の8団体（一般枠；7団体、特定枠；1団体）の各事業に合計2,248,000円（一般枠；1,998,000円、特定枠；250,000円）の助成金を交付することを、同日に開催された当基金理事会にて決定した。

区分	番号	団体名	事業名
一般枠	1	シルバーカレッジ里山花実の森プロジェクト	環境学習「カブトムシの棲み家づくりから成虫までの観察体験」
	2	舞子坂ふーみん	空き家利用の居場所～家庭料理と誰でも参加のカルチャー教室～
	3	日韓学生会議	第57回日韓学生会議
	4	（特活）そらしど	障がい理解のための出張公演プログラム開発と障がい児保護者への子育て支援事業
	5	兵庫県喉摘障害者福祉協会 神鈴会	喉摘障害者の代用音声発声指導員の養成研修
	6	ガリレオクラブインターナショナル	入院児や障がい児と一緒に万華鏡でニコニコプロジェクト
	7	（一社）new-look	夜の街の若者へ『夜回り』から『学び直し』のきっかけを届ける事業

特 定 枠	T1	どろんこキャラバン☆たんば	どろんこキャラバンたんば☆サマーキャンプ 2017
-------------	----	---------------	------------------------------

### ⑨ 覚書締結・助成金交付

上記各団体としみん基金・こうべ事務所にて、11月8日（火）に助成金交付に関する覚書を締結した。また、11月22日（火）までに、各団体に対して助成金を交付した。

### ⑩助成先団体活動レポート

助成先団体が助成金を使用してどのような成果を生み出しているのかを、広く寄附者や市民に知ってもらうために、助成先団体を訪問して、その活動の様子をレポートとしてまとめて、当基金ホームページで下記のとおり発信した。

- ・4/9：(特活) Peace&Nature
- ・5/24：避難者と共に歩む神戸の会
- ・6/14：居空間 RoCoCo
- ・7/21：自立生活センターリングリング
- ・7/25：アトリエ太陽の子
- ・8/7：(特活) 兵庫県子ども文化振興協会
- ・9/7：東日本大震災避難者の会 Thanks & Dream

### イ) 平成28年度しみん基金・KOBE 特別賞

この賞は、当基金と縁の深い方々のご遺志に基づき、当基金設立以来のミッションである草の根支援の見地から、意義のある活動を活発に展開され功績のあった団体に対し授与されるものです。公開審査会同日に開催された理事会の審議により、今年度は「ミュージック・アトリエ「エコー」」に決定しました。なお、後述の平成27年度助成事業成果報告会にて、贈呈式を行いました。

### ウ) 平成27年度助成先事業成果報告会

平成27年度助成事業（助成対象期間：平成27年10月1日～平成28年9月30日）について、平成28年10月末日までに事業報告書を提出頂きました。また、事業成果報告会を下記の通り実施しました。

- ・開催日時：平成28年12月9日（金）13:30～16:00
- ・開催場所：神戸市青少年会館レクリエーションホール
- ・発表団体：東日本大震災避難者の会 Thanks&Dream、アトリエ太陽の子  
自立生活センターリングリング、FOP 明石、(特活) Peace&Nature  
(特活) 兵庫県子ども文化振興協会、(特活) しゃらく、避難者と共に歩む神戸の会
- ・開催のねらい：
  - ①各団体の事業によって得られた社会的な成果を、寄附提供者や審査のプロセスにご協力いただいた皆さんと共有する。
  - ②市民活動・ボランティア活動など民間による公益的活動を市民自らの力で支えることの大切さを分かち合う。
  - ③各団体報告を傾聴することで新しい気づきや学びと出会いやネットワークづくりのきっかけにご活用していただく。



## イ) イベント募金

### ① こうべ・あいウォーク2017 (協働事業)

市民活動を精神的にも資金的にも支援するという理念を次の世代に受け渡すイベントとして開催しました。スタート地点での募金(一口千円)は、当日の経費を差し引いて当基金へご寄付頂きました。

■主催: こうべ・あいウォーク2017実行委員会((特活)神戸まちづくり研究所、(特活)まちコミュニケーション、(特活)しみん基金・こうべ)

■協力: 近畿労働金庫地域共生推進室

■日時: 平成29年1月15日(日)9:30~13:30

■場所: 長田区(大国公園~鉄人28号モニュメント前、大正筋商店街、丸五市場 ~みくら5)

■実績: 参加者/約150人、寄附金額/¥133,704

## ウ) 協働企画寄付システム

### ① 古着チャリティ事業 (協働事業)

この事業は、環境負荷を抑えるために使用しなくなった衣類等の提供を通じて、市民の社会貢献意識の定着と市民によるボランティア活動を支えるファンドレイジングを目的としています。

引き続き(有)長崎屋ホワイト急便神戸と提携して、クリーニング回収チェーン店3店舗に「古着寄附BOX」を設置して、古着チャリティ事業の認知度を高め、古着回収の増加に努めた。

また、5月にはアースデイ神戸にブース出展して、古着回収を呼びかけた。

■提携先: (有)神戸国際マーケット 寄附金額: ¥201,790

### ② 寄附つきクッキー (協働事業)

昨年度から引き続き、神戸洋菓子「ボックス」のご協力により、寄附つきクッキー「有馬ソルトクッキー」(10枚入り、1080円・税込)を販売しました。ボックスの各直営店等にて販売されていて、売上の3%が当基金へ寄付されました。

■提携先: (有)ボックス 寄附金額: ¥154,643

### ③ Yahoo ネット募金 (協働事業)

昨年度から引き続き「Yahoo! ネット募金」にて、余ったTポイントや期限切れ間近のTポイントを寄付できる仕組みに登録しています。これまでの「ずっと・こころ・つなぐ基金」に加えて、「おたがいさま基金」へも今年度より募金できるようにしました。

■提携先: ヤフー(株) 寄附金額: ¥47,894

### ④ 古本キフ (協働事業)

今年度から、ブックオフコーポレーション(株)と連携して、同社の「ボランティア宅本便」という仕組みを通じて、当基金へ古本やDVD等で寄付ができるようにしました。

■提携先: ブックオフオンライン(株)、ブックオフコーポレーション(株)、寄附金額: ¥14,966

### ⑤ その他

1) ろうきんNPO 寄付システム 提携先: 近畿労働金庫、寄附金額: ¥12,000

2) 募金箱 協力設置場所: 2ヶ所 募金金額: ¥12,643



## オ) ファンドレイジング力の基盤強化 ※「市民ファンド推進助成プログラム」助成

### ① ファンドレイジング戦略会議

- 1) 目的：これまで当基金が取り組んできた草の根支援や多様な寄付手法の成果を検証した上で、当基金が創ってきた社会的価値を明確にし、その持続的な実現のための中期ビジョンと広報・寄付戦略を策定する。
- 2) メンバー：當間克雄（兵庫県立大学経営学部教授）、河合将生（Office Musubime 代表）  
戎正晴（当基金理事長）、瀬戸口仁三郎（当基金専務理事）、江口聰（当基金事務局長）  
戸田香苗（当基金スタッフ）
- 3) 実施内容：
  - a. 第1回会議：2016年2月11日（木）これまでの経緯とこれからの目的の共有、期待される社会的価値を検証するために必要な調査項目の検討
  - b. ヒアリング調査：2016年3月下旬～4月上旬 村井雅清副理事長、相川康子審査員、今田忠氏、神戸新聞事業社
  - c. 第2回会議：2016年4月15日（金）ヒアリング結果報告、報告からみえる当基金の社会的価値、今後の進め方
  - d. 第3回会議：2016年6月3日（金）当基金の社会的価値と広報・寄付戦略の具体策についての意見交換
  - e. 「PDMシート」の作成：2016年6月
  - f. 第4回会議：2016年8月5日（金）ビジョンをよりわかりやすくする為のキャッチコピー、当基金の支援者のターゲット層
  - g. 第5回会議：2016年9月8日（木）中期ビジョンづくりに向けての意見交換
  - h. 中期ビジョン&アクションプランたたき台案を検討・制作：2016年10～11月
  - i. 第6回会議：2016年11月25日（金）中期ビジョン&アクションプラン案づくりに向けての意見交換
  - j. 第7回会議：2016年12月22日（木）中期ビジョン&アクションプラン案の策定
- 4) 中期ビジョン&アクションプラン（案）
  - a. ミッション：市民主役の「市民社会」をつくる
  - b. 当基金として大切にすべき価値：「自発性・自律性」「主体的な参加」「多様性の尊重」「連携と協働」「KOBE愛」
  - c. 当基金がおよそ5年後に目指すべきビジョン：「チャリティタウン・KOBE」～KOBEを、誰もがお互いを身近な行動の中で応援し合うことができる、チャリティに溢れる街にしよう！
  - d. 当基金の事業のあるべき姿：
    - 【市民・企業】・主体的な社会参加ができる市民・企業を育む。
      - ・身近なアクションを通じて社会に貢献できる。
      - 地域社会の課題を知る。→ 課題の解決に参加する。
    - 【NPO・市民活動団体】・市民・企業から信頼される自律したNPOを育む。
      - ・支援を通じて地域にある課題を発掘する。
    - 【ネットワーク】・協働のつなぎ手として、プロデュース力を活かす。
      - ・セクターを超えた連携で地域の課題解決を支援する。
- 5) 市民ファンド推進研修
  - ・2016年7月1日（金）第2回研修 @東京 江口・戸田参加
  - ・2017年2月17日（金）第3回研修 @東京 江口参加

## ② 新規寄付プログラム試行

### 1) チャリティ×防災啓発イベント「ローリングストックって？」

- A. 目的：・神戸新聞事業社と提携して、市民・企業・NPOの3者が参加するテーマ設定型啓発イベントを企画。  
・平時も災害に備える生活を考える～「ローリングストック」の日を決めよう！  
食品廃棄を減らし『楽しく楽して備える』を体験する。
- B. 構成：・井上食品(株)、神戸女子大学、NPO法人プラスアーツ、認定NPO法人フードバンク関西と当基金との協働で企画・実施。  
・ひょうご安全の日推進県民会議の助成を受けて実施
- C. 実施内容：  
■開催日時：2016年10月9日(日)10:00～17:00  
■開催場所：ハーバーランド高浜岸壁 ラジオ関西まつりブース内  
■プログラム内容：  
・保存食・非常食を、イベント参加者に持参してもらうよう呼びかける。  
・イベント参加者に、保存食・非常食を活用した簡単な料理を販売する。  
・イベント参加者に、「ローリングストック」啓発パンフ(レシピ付)を配布する。  
・保存食・非常食持参者には、井上食品(株)等から提供頂いた新しい保存食を提供する。
- D. 成果：

- ・9月30日にラジオ関西の番組に出演して、当基金やイベントの目的や内容を発信できた。
- ・下記の各社から広告協賛や食品提供の形で協賛を得ることができた。  
(株)夢舞台、奥井電機(株)、戎・太田法律事務所、近畿タクシー(株)、金公認会計士事務所(株)ピーエス、(株)甲南堂印刷、(特活)農楽マッチ勉強会、(社福)三光事業団内外興産(株)、(株)マニックス、神戸女子大学、(株)築港、佐藤庸安税理士事務所生活協同組合コープこうべ、(有)ボック、井上食品(株)、MCC食品(株)、(株)サタケ
- ・賞味期限近くの保存食の持参を呼びかけ、24kgの保存食を提供頂き、新しい保存食を提供し配布した。また、集めた保存食は、認定NPO法人フードバンク関西に寄贈した。
- ・神戸女子大学の学生が考案した保存食を活用した料理を販売し、212食分を完売した。
- ・会場で、「ローリングストック」啓発パンフを約700部配布した。

### 2) チャリティ・パーティー「寄付がつけねるひと、育てるまち～Tanimatching2017」

- A. 目的：住み慣れた地域(まち)で最期まで暮らし続けたいという願いを、小さくても地域(まち)にとってかけがえのない市民活動団体に「寄付」という形で応援する仕組みを、地域に根差したちよっとおしゃれなチャリティ・パーティーという形で新たに提案させて頂く。
- B. 構成：  
■主・共催：認定NPO法人しみん基金・KOBE、  
認定NPO法人コミュニティ・サポートセンター神戸  
NPO法人はんしん高齢者くらしの相談室  
■後援：兵庫県、神戸市、一般社団法人神戸青年会議所、(社福)神戸市社会福祉協議会  
■助成：ひょうごボランティアプラザ
- C. 実施内容：  
■開催日時：2017年2月4日(土)13:00～16:30

■開催場所：神戸ベイシェラトンホテル・六甲の間

■プログラム内容：

- ・参加者紹介（支援者）紹介タイム
- ・「市民活動団体」プレゼンテーションタイム  
居空間ロココ、こうべ子どもにこここ会、NPO 法人子ども育ちわたし育ち madorina  
NPO 法人花たば、東灘こどもカフェ（あたふたクッキング甲南）、NPO 法人ホザナ・ハウス
- ・参加者と「市民活動団体」の交流タイム
- ・マッチングタイム／結果発表
- ・エンディングセレモニー（ふりかえりタイム）

D. 成果：

- ・参加者：31名、協賛金総額：¥282,000、市民活動団体：6団体、18名、スタッフ：11名。
- ・参加者と「市民活動団体」の交流タイムでは、お互いに出合いと気づきを得ることができた。
- ・プログラム構成は原則この流れで、例えば他のパートナー団体と協働で他の地域でターゲットに合わせた会場や価格を設定することで応用可能であることを確認することができた。

E. その他：

- ・Tanimatcing 実行委員会等の開催  
・・・5/19、6/23、8/5、9/2、9/14、10/20、11/9、12/15、1/13、1/27、3/22
- ・Tanimatcing プレセミナーの開催 参加者：25名  
開催日：2016年11月20日（土） 開催場所：東灘区民センター  
開催内容：基調講演1「寄付」という名の市民活動 戎正晴  
基調講演2「あいちコミュニティ財団」について 木村真樹氏  
車座トークセッション

### ③支援者・受益者データベース構築

- ・これまでの課題：18年間の活動実績はあるが、各事業や担当者ごとにバラバラの作成されてきた名簿データが統合されることなく存在していた。
- ・実施内容：現状を把握・整理して、名簿をキーにデータを統合。名簿登録フォームを設定した。  
NPO 法人サインポストと協働して実施。
- ・効果：データの一覧性が確保され、作業効率アップにつなげることができた。

## カ) 広報・情報発信

- ① ニュースレター発行：3回  
第39号：平成28年7月、第40号：平成29年1月、第41号：平成29年3月
- ② ホームページ；最新記事を43本掲載。FB；27本記事掲載
- ③ メルマガ発行：9回（5/23、7/14、8/17、9/16、10/2、10/17、11/14、1/5、2/21）
- ④ 検索サイト YahooYDN・Google Adwords  
・YahooYDN 9月30日をもって終了  
・Google Adwords の広告掲示回数(2016年度)  
115,596回、 クリック数2,391回、クリック率2%
- ⑤ 古着チャリティ、古本キフ合同のチラシ作製
- ⑥ パンフレットプチリニューアル

### 3 中間支援事業

#### ア) ハンズオン型NPO マネジメント支援講座事業

この事業は、2013年度から3年間、神戸・兵庫地域のNPO法人等を対象として、現状の経営分析を行い、課題を抽出して中期（事業）計画づくりを行うことを通じて、NPO法人等の経営層のマネジメント能力の向上を図ることを目的とした基本コースと、前年度受講した団体向けに、PDCA サイクル（Plan（計画）→ Do（実行）→ Check（評価）→ Act（改善））をまわすことを定着させていくことを目的としたフォローアップコースで構成して実施してきましたが、今年度は2015年度基本コース受講団体のフォローアップコースのみを行い、合せて2017年度以降の事業リニューアルに向けての検討を行いました

なお、この事業はひょうごボランティア基金・中間支援助成の受託事業として実施しました。

#### [実施概要]

##### A. フォローアップコース

###### (1) 個別訪問：4団体

- ① 2016年6月中・下旬 フォローアップコースの説明、継続意志の確認
- ② 2016年9月中旬 前年度に策定した事業計画案の中間チェックと課題抽出
- ③ 2016年10月～2017年2月 団体ごとの課題に対する助言
- ④ 2017年3月 今年度事業計画実施に対する評価と次年度事業計画に対する助言

###### (2) 受講団体 4団体

- ① (特活) オーガニック・ライフ・コラボレーション (神戸市東灘区) → 辞退
- ② (特活) こどもコミュニティケア (神戸市垂水区)
- ③ (社福) 神戸市垂水区社会福祉協議会 (神戸市垂水区)
- ④ (特活) チャレンジひがしなだ (神戸市東灘区) → 辞退

##### B. 事業見直し検討会議

- ① 2016年8月12日（金） 過去3年間のふりかえり→成果と課題の抽出
- ② 2016年9月15日（水） 類似事業との比較検討
- ③ 2016年10月14日（木） 中期ビジョンにおける当事業の位置づけの検討
- ④ 2017年3月13日（月） 見直しの方向性（「つなぐ」と「育む」を組み合わせる）の検討

#### [実施体制]

- ・スーパーバイザー：當間克雄氏（兵庫県立大学経営学部教授）
- ・アドバイザー：河合将生氏（Office Musubime 代表、准認定ファンドレイザー）
- ・アドバイザー兼事務局：江口聰（当基金事務局長、認定ファンドレイザー）
- ・事務局：戸田香苗（当基金スタッフ）

## イ) NPO 支援活動

- ① 神戸市アドバイザー派遣事業 主催：(特活) 神戸まちづくり研究所 (神戸市からの委託事業)
  - ・(特活) Oneself へのアドバイス：5回 (7/12、8/17、9/20、12/22、2/7)
  - ・べこっこ mama へのアドバイス：2回 (8/22、9/30、3/17)
  - ・NPO 運営ステップアップ講座：3回 (8/28、10/2、10/29)
  - ・MTG・ケース検討会&全体報告会：8回 (4/21、5/24、7/22、8/29、10/2、2/23、3/5、3/23)
  
- ② マネジメント相談
  - ・(特活) 環境市民・組織基盤強化支援 助成元：パナソニック NPO サポートファンド  
MTG：3回 (5/18、7/20、9/9)
  - ・大阪市社会福祉協議会・専門家相談 委託元：大阪市市民局  
2/13：(特活) Warabe、(社福) ふれあい共生会、(特活) ところ  
3/21：英伸会、つばさ、さんりんしゃ、れもん  
3/27：団地の寺子屋、(特活) CAMICA、(特活) 大阪ウォーク、大阪西土業会、なごみのうつわ
  
- ③ ファンドレイジング研究 協働：日本ファンドレイジング協会関西チャプター
  - ・6/25 第5回ファンドレイジング研究会・関西 @Plug078  
テーマ：「お金の地産地消白書を読む」  
講師：木村真樹氏 (公益財団法人あいちコミュニティ財団・代表理事)
  - ・12/3 ファンドレイジング大会 in 関西 @大阪大学・豊中キャンパス  
テーマ：「寄付を知る、社会を変える。魅せます、関西の底力。」
  
- ④ ひょうご中間支援NPOネットワーク 事務局：(特活) シミンズ・シーズ
  - ・意見交換会：2回 (9/27、11/17)
  
- ⑤ 神戸市協働と参画のプラットフォーム
  - ・中間支援NPOと行政の意見交換会：1回 (9/28)
  - ・地域コミュニティ支援者会議：1回 (12/15)
  
- ⑥ 居場所サミット 主催：(特活) コミュニティ・サポートセンター神戸  
開催日：2016年8月7日(日)。場所：神戸市勤労会館
  - ・実行委員会：4回 (6/2、7/14、8/1、9/28)
  
- ⑦ 講演等その他
  - (ア) 2017年1月18日(水) 企業・NPO “異次元” 交流ライブ「寄付・助成金のしくみを知ろう」  
講師：江口事務局長 主催：(社福) 大阪市社会福祉協議会
  - (イ) 2017年2月3日(金) 未来をつなぐ「終活」セミナー  
コーディネーター：江口事務局長 主催：(社福) 垂水区社会福祉協議会

## ウ) はあ〜とふるふぁんど支援（ボランティアあしすと部門）事業（受託事業）

21 世紀は、コミュニティを支える人々の心や地域社会に根ざした文化とともにあらゆる人々の交流が重要になってきます。「兵遊協・ハート玉福祉支援事業/はあ〜とふるふぁんど」は、兵庫県遊技業協同組合加盟の遊技ホールのお客さまの協力を得て、遊技時に出たこぼれ玉や景品交換後の余り玉、それにホールからの寄付金を加えて、基金として積み立てていきます。その基金を、県内の福祉事業及び地域振興事業の支援金として毎年寄付し、地域への貢献、文化の育成を図る事業です。（はあ〜とふるふぁんど申請書より抜粋）

当基金は、この支援事業のうち「ボランティアあしすと」部門の事務局業務を平成 14 年度より毎年受託しています。

- ・主催：はあ〜とふるふぁんど実行委員会（神戸新聞グループ、兵庫県遊技業協同組合）
- ・支援対象 兵庫県内で地域ボランティア活動を行っている 5 名以上で構成される団体。
- ・支援金額 全体の活動費の 4 分の 3 相当で、最高 100 万円。

### ① 平成 28 年度事業

- ・ 4/28 最終審査会
- ・ 5/17 支援先決定通知書類発送
- ・ 6/10 贈呈式

### ② 平成 29 年度事業

- ・ 申請受付期間 平成 29 年 1 月 5 日（木）～平成 29 年 3 月 6 日（月）
- ・ 申請受付団体数 64 団体（うち 19 団体に支援金交付予定）

## 4 運営管理

### ア) 会議

#### ① 定時総会

開催日：平成 28 年 5 月 26 日（木）18:00～19:00

開催場所：しみん基金・こうべ事務所

出席会員数：24 名（うち委任状提出 17 名）、正会員数：37 名

審議事項：（1）平成 27 年度事業報告並びに決算報告

（2）平成 28 年度事業計画案並びに予算計画案

（3）役員選任について

（4）基本財産取り崩しについて

#### ② 理事会

1) 平成 28 年 5 月 12 日（木） 開催場所：しみん基金・こうべ事務所

審議事項：①審査員選任、②平成 28 年度定時総会付議事項、③規程類制定

2) 平成 28 年 6 月 30 日（木） 開催場所：しみん基金・こうべ事務所

審議事項：①理事の役職互選

3) 平成 28 年 9 月 16 日（金） 開催場所：しみん基金・こうべ事務所

審議事項：①特定枠の対応、②平成 28 年度助成事業・一般枠書類選考

4) 平成 28 年 10 月 28 日（金） 開催場所：神戸市青少年会館

審議事項：①公開審査会選考結果承認・助成先団体・金額の決定、②しみん基金 KOBE 特別賞選考、③平成 26 年度助成先事業成果報告会、④こうべあい・ウォーク 2017

5) 平成 28 年 12 月 16 日（金） 開催場所：しみん基金・こうべ事務所

審議事項：特になし

6) 平成 29 年 2 月 24 日（金） 開催場所：しみん基金・こうべ事務所

審議事項：①総会・理事会等の今後の日程について

#### ③ 監査

平成 28 年 5 月 10 日（火） 開催場所：しみん基金・こうべ事務所

監事：佐藤庸安、森田拓也

#### ④ 四役運営会議

平成 28 年 4 月 30 日（土） 開催場所：しみん基金・こうべ事務所

議事内容：①平成 28 年度定時総会に付議する事項、②各事業の詳細について

#### ⑤ 理事・審査員合同会議

平成 28 年 7 月 22 日（金） 開催場所：しみん基金・こうべ事務所

議事内容：①平成 28 年度助成事業について、②これまでの継続協議事項について

### イ) 管理

①役員報酬規程・職員旅費規程の制定

②会員向けに、年賀状・お誕生日カードの送付

## ウ) 運営上の重要事項

### ①つなごう神戸

市民活動応援ポータルサイト「つなごう神戸」の運営事務局神戸市からが公募されていたので、当基金の中期ビジョンの趣旨に合致していたので、平成28年12月16日に申込を行った。その後、平成29年1月6日に企画提案書を提出、同1月23日に選考プレゼンテーションを経て、2月3日に採択通知を受け、平成29年4月1日より、「つなごう神戸」の運営を担うことになった。



# 決 算 報 告 書

第 18期

自 平成28年 4月 1日

至 平成29年 3月31日

認定特定非営利活動法人しみん基金・こうべ

神戸市中央区旭通1-1-1-203

## 貸借対照表

認定特定非営利活動法人しみん基金・こうべ  
全事業所

(単位：円)  
平成29年 3月31日 現在

資 産 の 部		負 債 ・ 正 味 財 産 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】		【流動負債】	
(現金・預金)		預り金	43,790
現金	66,315	流動負債計	43,790
普通預金	2,234,191	<b>負債の部合計</b>	<b>43,790</b>
現金・預金計	2,300,506	<b>正 味 財 産 の 部</b>	
(売上債権)		【正味財産】	
未収金	1,556,400	前期繰越正味財産額	25,010,726
売上債権計	1,556,400	当期正味財産増減額	△ 1,086,300
流動資産合計	3,856,906	正味財産計	23,924,426
【固定資産】		<b>正味財産の部合計</b>	<b>23,924,426</b>
(有形固定資産)			
基本財産	20,065,510		
有形固定資産計	20,065,510		
(無形固定資産)			
電話加入権	45,800		
無形固定資産計	45,800		
固定資産合計	20,111,310		
<b>資産の部合計</b>	<b>23,968,216</b>	<b>負債・正味財産の部合計</b>	<b>23,968,216</b>

# 財 産 目 録

認定特定非営利活動法人しみん基金・こうべ  
全事業所

(単位：円)  
平成29年 3月31日 現在

## 《資産の部》

### 【流動資産】

(現金・預金)

現 金	66,315	
普通 預金	2,234,191	
三井住友銀行三宮支店	(1,488,717)	
みなと銀行本店営業部	(193,850)	
近畿労働金庫神戸支店	(140,153)	
三井住友銀行三宮支店	(87,050)	
葺合郵便局	(324,421)	
現金・預金 計	2,300,506	

(売上債権)

未 収 金	1,556,400	
受取助成金・未収金(ホランター-基金)	(1,000,000)	
受取収益・未収金(アドバイザー-派遣)	(304,000)	
受取収益・未収金(CB専門家相談)	(180,000)	
受取寄付金・未収金(古本73月分)	(6,616)	
受取寄付金・未収金(古着7月13月分)	(15,784)	
受取会費・未収金	(50,000)	
売上債権 計	1,556,400	

流動資産合計

3,856,906

### 【固定資産】

(有形固定資産)

基本財産	20,065,510	
みなと銀行本店(普通預金)	(10,065,510)	
みなと銀行本店(定期預金)	(10,000,000)	
有形固定資産 計	20,065,510	

(無形固定資産)

電話加入権	45,800	
無形固定資産 計	45,800	

固定資産合計

20,111,310

資産の部 合計

23,968,216

## 《負債の部》

### 【流動負債】

預 り 金	43,790	
源泉徴収税預り金(給与分)	(9,850)	
源泉徴収税預り金(外注費分)	(21,604)	
雇用保険料預り金	(12,336)	

流動負債 計

43,790

負債の部 合計

43,790

正味財産

23,924,426

# 活 動 計 算 書

(単位：円)

認定特定非営利活動法人しみん基金・こうべ

自 平成28年 4月 1日 至 平成29年 3月31日

【経常収益】

【受取会費】

正会員受取会費	320,000
賛助会員受取会費	193,000
受取会費計	513,000

【受取寄付金】

受取寄付金	2,548,054
受取募金	12,643
受取寄付金計	2,560,697

【受取助成金等】

市民ファンド推進助成プログラム(市民ファンド)	1,500,000
ひょうご安全の日推進事業(協賛啓発)	377,000
ポランタリ-基金(助成・講座・マッチング)	1,000,000
受取助成金等計	2,877,000

【事業収益】

協賛啓発事業収益	84,800
マッチング事業収益	172,000
はくとふる受託事業収益	700,000
講座事業収益	20,000
NPO支援事業収益	754,707
事業収益計	1,731,507

【その他収益】

受取利息	38
雑収益	32,310
その他収益計	32,348

経常収益計

7,714,552

【経常費用】

【事業費】

(人件費)

給料手当(事業)	2,713,920
通勤費(事業)	148,474
法定福利費(事業)	279,216
人件費計	3,141,610

(その他経費)

外注費(諸謝金)	727,754
印刷製本費(事業)	108,276
旅費交通費(事業)	111,429
通信運搬費(事業)	209,242
消耗品費(事業)	284,115
水道光熱費(事業)	113,742
支払手数料(事業)	21,671
支払助成金	2,580,000
雑費(事業)	32,949
会場費	269,350
リース料(事業)	95,357
広報宣伝費(事業)	503,160
その他経費計	5,057,045

事業費計

8,198,655

【管理費】

(人件費)

給料手当	370,080
通勤費	20,246
法定福利費	38,075
人件費計	428,401

(その他経費)

印刷製本費	6,994
旅費交通費	3,971

# 活 動 計 算 書

(単位：円)

認定特定非営利活動法人しみん基金・こうべ

自 平成28年 4月 1日 至 平成29年 3月31日

通信運搬費	35,822	
消耗品 費	16,131	
水道光熱費	15,510	
リース 料	13,003	
支払手数料	5,194	
管理 諸費	77,760	
雑 費	1,650	
その他経費計	176,035	
管理費 計		604,436
経常費用 計		8,803,091
当期経常増減額		△ 1,088,539
【経常外収益】		
基本財産利息収入	2,239	
経常外収益 計		2,239
【経常外費用】		
経常外費用 計		0
税引前当期正味財産増減額		△ 1,086,300
経理区分振替額		0
当期正味財産増減額		△ 1,086,300
前期繰越正味財産額		25,010,726
次期繰越正味財産額		23,924,426

## 財務諸表の注記

認定特定非営利活動法人しみん基金・こうべ

平成29年 3月31日 現在

### 1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2011年11月20日一部改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

#### (1). 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込み経理方式によっています。

### 2. 事業別損益の状況

事業別損益の状況の明細は、別紙の通りです。

### 3. 使途等が制約された寄附金等の内訳

使途等が制約された寄附金等の内訳（正味財産の増減及び残高の状況）は、以下の通りです。

(単位：円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
ずっと・ところ・つなぐ基金	57,246	0	57,246	0	
防災啓発イベント協賛金	0	280,000	280,000	0	
マッチングイベント協賛金	0	282,000	282,000	0	
合計	57,246	562,000	619,246	0	

※ 「ずっと・ところ・つなぐ基金」とは、東日本大震災の被災者支援のためのボランティア活動を行う団体に対する助成金支出を目的とした基金です。

## 事業別損益費の内訳（別紙）

特定非営利活動法人しみん基金・こうべ

平成29年 3月31日 現在

(1/2)

(単位：円)

科目	助成事業	寄付・募金				中間支援事業			事業 部門計	管理 部門	合計
		募金活動	市民ファンド	協賛啓発	マッチング	はーとふる	講座	NPO支援			
【経常収益】											
受取会費		256,500							256,500	256,500	513,000
受取寄付金	1,998,697			280,000	282,000				2,560,697		2,560,697
受取助成金	250,000		1,500,000	377,000	500,000		250,000		2,877,000		2,877,000
事業収益				84,800	172,000	700,000	20,000	754,707	1,731,507		1,731,507
その他収益										32,348	32,348
経常収益計	2,248,697	256,500	1,500,000	741,800	954,000	700,000	270,000	754,707	7,425,704	288,848	7,714,552
【経常費用】											
(人件費)											
給料手当★	461,366	461,366	217,114	271,392	379,949	624,202	135,696	162,835	2,713,920	370,080	3,084,000
通勤費★	25,240	25,241	11,878	14,847	20,786	34,149	7,424	8,909	148,474	20,246	168,720
法定福利費★	47,467	47,471	22,337	27,921	39,089	64,221	13,959	16,751	279,216	38,075	317,291
人件費計	534,073	534,078	251,329	314,160	439,824	722,572	157,079	188,495	3,141,610	428,401	3,570,011
(その他経費)											
外注費（諸謝金）			472,739		43,411		211,604		727,754		727,754
印刷製本費☆	17,884	11,796	4,102	46,303	13,830	3,077	2,564	8,720	108,276	6,994	115,270
旅費交通費☆	22,831	6,698	19,408	10,892	19,887	1,747	25,017	4,949	111,429	3,971	115,400
通信運搬費☆	40,805	41,879	12,394	18,621	24,908	38,691	7,259	24,685	209,242	35,822	245,064
消耗品費☆	22,710	27,205	9,464	103,421	60,560	34,737	5,912	20,106	284,115	16,131	300,246
水道光熱費★	19,337	26,162	9,098	11,374	15,923	6,825	5,687	19,336	113,742	15,510	129,252
支払手数料☆	5,240	3,293	1,796	2,513	4,163	861	1,366	2,439	21,671	5,194	26,865
支払助成金	2,298,000				282,000				2,580,000		2,580,000
管理諸費									0	77,760	77,760
雑費☆	16,517	2,783	1,246	7,318	1,694	726	605	2,060	32,949	1,650	34,599
会場費	17,600				251,750				269,350		269,350
リース料★	16,209	21,933	7,624	9,536	13,348	5,724	4,774	16,209	95,357	13,003	108,360
広報宣伝費				474,000	29,160				503,160		503,160
その他経費計	2,477,133	141,749	537,871	683,978	760,634	92,388	264,788	98,504	5,057,045	176,035	5,233,080
経常費用計	3,011,206	675,827	789,200	998,138	1,200,458	814,960	421,867	286,999	8,198,655	604,436	8,803,091
当期経常増減額	△ 762,509	△ 419,327	710,800	△ 256,338	△ 246,458	△ 114,960	△ 151,867	467,708	△ 772,951	△ 315,588	△ 1,088,539

★は、勤務時間比で按分。☆の事業区分が特定されない共通経費分を、勤務時間比で按分。

※中間支援事業のはーとふるファンドは、課税収益部門に該当します。

平成 29 年 5 月 2 日

認定特定非営利活動法人 しみん基金・こうべ  
理事長 戎 正晴 様

## 平成 28 年度監査報告

特定非営利活動法人 しみん基金こうべ 定款 15 条第 2 項に基づき、平成 28 年度決算書  
について監査したところ、適正に決算されていることを確認し、報告致します。

### [監事意見]

未収の会費について、明確なルールを検討されたい。

監事 佐藤 庸安

印

監事 森田 拓也

印



認定特定非営利活動法人  
しみん基金・こうべ

2017(平成 29)年度事業報告書



2018(平成 30)年 5 月

## はじめに

平成 29 年度は、前年度に取り組んだ「市民ファンド推進助成プログラム」（助成元：市民社会創造ファンド）の助成金を受けて新規に開発した寄付プログラムを継続・定着させながら、ファンドレイジング力の基盤強化につとめてきました。

8 月に神戸新聞事業社と連携して、「カンパイ K O B E」にブース出展するかたちで、第 2 回チャリティ×防災啓発イベント「ローリングストックって？」を開催しました。また、12 月には、第 2 回チャリティ・パーティー「寄付がつなげるひと、育てるまちへ Tanismatching2017」を開催しました。

また、4 月から寄付つき商品の第 2 弾としてウェスティン淡路ホテルと提携してオリジナルマスコット「ラスティン」商品の販売を始めることができました。

同じく 4 月から神戸市と協働して、市民活動応援サイト「つなごう神戸」の運営を始めました。

一方、平成 29 年度助成事業では、今回も「次代の市民活動の担い手育成を重視する」と「地域との連携の観点を重視する」というテーマを掲げて実施しました。そして、10 月に開催した公開審査会の結果、7 団体（一般枠；5 団体、特定枠；2 団体）の各事業に合計 2,379,000 円（一般枠；1,882,000 円、特定枠；497,000 円）の助成金を交付しました。

また、「黒田裕子賞」を創設し、当基金の初代理事長であった故・黒田裕子さんの意思を引き継ぎ、その実績や功績に見合った活動を行っている団体又は個人を年 1 回表彰することになり、第 1 回目の受賞者として市川（関本）英恵氏に贈呈致しました。

2018（平成 30）年度は、「チャリティタウン K O B E」と「おたがいさま基金」という 2 本柱を立てながら、事業メニューの充実化と伝える力をつけていくことでファンドレイジング力の強化をさらに図っていきます。来る 2019 年度には当基金も創設 20 周年を迎え、これまでも増して市民や企業市民等の支援者と社会的な課題解決に役割を果たしている市民活動団体を育みつつ繋げていく役割を担ってまいり所存でございます。

皆様方からの更なるご支援、ご協力を賜りますよう、宜しく願い申し上げます。

認定特定非営利活動法人 しみん基金・こうべ  
理事長 戎 正晴

# 目次

はじめに	1
目次	2
1 助成事業	
ア) 平成 29 年度助成事業	3
イ) 平成 29 年度しみん基金・KOBE 特別賞	5
ウ) 平成 29 年度黒田裕子賞	5
エ) 平成 28 年度助成事業成果報告会	5
2 寄附・募金活動	
ア) 寄附金・募金受入	6
イ) イベント募金	7
①第 2 回チャリティ×防災啓発イベント「ローリングストックって？」	
②第 2 回チャリティ・パーティー「寄付がつなげるひと、育てるまち-Tanimatching」	
③こうべ・あいウォーク 2018	
ウ) 協働企画型寄付システム	9
①古着チャリティ事業	
②寄附つき商品（有馬ソルトクッキー、ウェスティンホテル淡路オリジナルマスコット「ラストイン」商品	
③Yahoo ネット募金	
④古本キフ	
⑤カイトリ	
エ) 広報・情報発信	10
3 中間支援事業	
ア) 「つなごう神戸」運営事業	11
イ) ハンズオン型 NPO マネジメント支援講座事業	12
ウ) NPO 支援活動	13
エ) はあ〜とふるふぁんど支援事業	14
4 運営管理	
ア) 会議	15
イ) 管理	15

# 1 助成事業

## ア) 平成 29 年度助成事業

### ①助成の趣旨

しみん基金・こうべの助成事業は、地域を愛する多くの市民・企業等が自発的に寄附という形で資金を提供し合う形で基金を形成し、それらを市民社会組織に対して開かれた自律的なルールで助成することで、阪神淡路大震災で体験した助け合いの大切さを伝え、公共を行政だけに頼ることなく自律かつ自立した市民一人ひとりによる共助・互助をベースとした草の根市民活動を促進し、真の市民社会にふさわしい魅力と活力のある地域の創造に寄与することを目的としています。

### ②応募対象者

1. 神戸市及びその周辺地域に活動拠点または事務所を有する非営利団体（法人格の有無は問いません）
2. 自主性を確保し、自律的に運営されている団体
3. 団体として継続性を有し、支給された助成金の管理及び事業を遂行する能力・体制を備えた団体

### ③助成金額

平成 29 年度助成事業は、助成総額 250 万円を予定しました。

助成の区分	一般枠	特定枠
助成対象分野	活動分野に限定はなし。	東日本大震災や熊本地震など大規模自然災害で被災した人々を支援するボランティア活動に限定。
助成限度額等	1 事業について事業費総額の 4 分の 3 以内かつ、 <b>金 50 万円</b> を上限とする。	1 事業について事業費総額の 4 分の 3 以内かつ、 <b>金 25 万円</b> を上限とする。
	助成総額は 200 万円までを予定。	助成総額は 50 万円までを予定。
審査選考方法	書類審査を経て、団体訪問によるヒアリング調査を行い、公開審査会によるプレゼンテーションにて選定。	

### ④ 助成事業の内容

- 1) 平成 29 年度基本方針：A. 次代の市民活動の担い手育成を重視する。  
B. 地域との連携の観点を重視する。  
上記 A B の一方、もしくは両方をふまえた申請内容とすることとした。
- 2) 助成対象期間：平成 29 年 10 月 1 日～平成 30 年 9 月 30 日までの 1 年間における事業を対象とした。
- 3) 選考優先事項：助成先選考にあたっては、上記の基本方針を踏まえ、かつ市民社会の確立・存続にふさわしい草の根性、開拓性・先駆性、団体としての継続性のあるものを、優先した。
- 4) 助成対象経費：給料・手当（人件費）、福利厚生費、会議費、旅費交通費、通信運搬費、物品購入費、消耗什器備品費、消耗品費（事務用品費）、修繕工事費、印刷製本費、燃料費、光熱水費、地代家賃（賃借料）、保険料、諸謝金（謝礼金）、負担金（諸会費）※交際費は対象外。

5) 申請受付期間；平成29年7月18日（火）～平成29年8月31日（木）

個別相談団体数：延べ10件

申請受付団体数：31団体（一般枠；24団体、特定枠；7団体）

⑤ 書類選考 以下の通り、書類選考（1次審査）を実施した。

開催日時：平成29年9月21日（木）13:30～16:00

場 所：しみん基金・こうべ事務所

形 式：理事会にて審議

選考結果：15団体（一般枠；11団体、特定枠；4団体）

⑥ ヒアリング調査 以下の通り、書類選考された15団体の活動拠点を理事等で手分けして訪問し、ヒアリング調査を実施した。

期 間：平成29年10月2日（月）～平成29年10月7日（土）

形 式：当基金理事による訪問、ヒアリング調査報告書の作成

⑦ 公開審査会 以下の通り、書類選考された14団体（1団体がヒアリング調査後に辞退）のプレゼンテーションによる公開審査会を開催した。

開催日時：平成29年10月26日（木）13:00～17:30

会 場：神戸市青少年会館レクリエーションホール

出席審査員（順不同・敬称略）：

森崎 清登（審査員長）、髯本 郁、津久井 進、山田 剛司、辻 幸志、

岡野 亜紀子、石田 祐、佐竹 義浩、本荘 雄一、藤本 真里

⑧ 助成先決定団体・事業

公開審査会での選考結果を受けて、下表の7団体（一般枠；5団体、特定枠；2団体）の各事業に合計2,379,000円（一般枠；1,882,000円、特定枠；497,000円）の助成金を交付することを、同日に開催された当基金理事会にて決定した。

区分	番号	団体名	事業名
一般枠	1	(特活) Birth 神戸	障害を持つ人たちと一緒に作るパフォーマンスイベント
	2	(特活) リーフグリーン	子育て世代が安心して働ける職場づくりを
	3	こうべ子どもにこここ会	外国につながる子どもたちを支える為の日本語教室開催と地域連携
	4	ひょうごラテンコミュニティ	ラテンクリスマス神戸
	5	神戸・子どもと教育ネットワーク	戦前にタイムスリップ 親子で語り部体験
特定枠	T1	福島の子どもを招きたい！明石プロジェクト	原発事故被災者とともに保養活動の基盤強化に取り組む事業
	T2	神戸大学持続的災害支援プロジェクト Konti	熊本県西原村における地域コミュニティ維持のための活動

## ⑨ 覚書締結・助成金交付

上記各団体としみん基金・こうべ事務所にて、11月8日（水）に助成金交付に関する覚書を締結した。また、11月15日（水）までに、各団体に対して助成金を交付した。

## ⑩助成先団体活動レポート

助成先団体が助成金を使用してどのような成果を生み出しているのかを、広く寄附者や市民に知ってもらうために、助成先団体を訪問して、その活動の様子をレポートとしてまとめて、当基金ホームページで下記のとおり発信した。

- ・4/24：（一社）new-look
- ・6/30：兵庫県喉摘障害者福祉協会神鈴会
- ・8/21：シルバーカレッジ花実の森プロジェクト
- ・8/21：ガリレオクラブインターナショナル
- ・8/23：舞子坂ふーみん
- ・9/22：（特活）そらしど
- ・1/23：神戸大学持続的災害支援プロジェクト Konti
- ・3/5：こうべ子どもにここ会
- ・3/30：ひょうごラテンコミュニティ

## イ) 平成 29 年度しみん基金・KOBE 特別賞

この賞は、当基金と縁の深い方々のご遺志に基づき、当基金設立以来のミッションである草の根支援の見地から、意義のある活動を活発に展開され功績のあった団体に対し授与されるものです。

公開審査会同日に開催された理事会の審議により、今年度は「日本国際学生協会」に決定し、平成 28 年度助成事業成果報告会にて贈呈式を行いました。

## ウ) 平成 29 年度・第 1 回黒田裕子賞

この賞は、当基金の初代理事長であった故・黒田裕子さんの意思を引き継ぎ、その実績や功績に見合った活動を行っている団体又は個人を年 1 回表彰するもので、今年度より創設されました。

理事会の審議の結果、第 1 回の受賞者は市川英恵さんに送ることに決まり、平成 29 年度公開審査会にて贈呈式を行いました。

## エ) 平成 28 年度助成先事業成果報告会

平成 28 年度助成事業（助成対象期間：平成 28 年 10 月 1 日～平成 29 年 9 月 30 日）について、平成 29 年 10 月末日までに事業報告書を提出頂きました。また、事業成果報告会を下記の通り実施しました。

- ・開催日時：平成 29 年 12 月 7 日（木）13:30～16:00
- ・開催場所：神戸市青少年会館レクリエーションホール
- ・発表団体：シルバーカレッジ花実の森プロジェクト、舞子坂ふーみん、日韓学生会議、  
（特活）そらしど、兵庫県喉摘障害者福祉協会神鈴会、（一社）new-look  
ガリレオクラブインターナショナル、どろんこキャラバン☆たんば



## イ) イベント募金

### ① 第2回チャリティ×防災啓発イベント「ローリングストックって？」(協働事業)

神戸新聞事業社と提携して、市民・企業・NPOの3者が参加するテーマ設定型啓発イベントとして、今年度は「みなとこうべ海上花火大会」に合わせて開催されている「カンパイ KOBE」にブース出展させて頂くかたちで企画しました。

家庭で廃棄される食品のうち手つかずのままのものは22%に及ぶ。一方で平時から災害に備えるためには一定の食料を保存しておく必要がある。この企画では、保管されたままになっている賞味期限内の「もったいない」食品をご寄付いただき、その代わりに新しい保存食を提供すること、そして保管されている保存食をおいしく食べることを経験することで、防災における「ローリングストック」の大切さについての理解を広げることを目的としました。

■開催日時：2017年8月5日(土) 14:00~22:00

■開催場所：みなとの森公園 カンパイ KOBE 内ブース

■プログラム内容：

- ・保存食・非常食を、イベント参加者に持参してもらうよう呼びかける。
- ・イベント参加者に、保存食・非常食を活用した簡単な料理を販売する。
- ・イベント参加者に、「ローリングストック」啓発パンフを配布する。
- ・保存食・非常食持参者には、井上食品(株)等から提供頂いた新しい保存食を提供する。

■主催：認定NPO法人しみん基金・KOBE

■協力：井上食品(株)、(株)サタケ、エム・シーシー食品(株)、サロン・ド・あいり  
NPO法人ワカモノチカラプロジェクト、モシモフードプロジェクト、NPO法人プラスアーツ  
認定NPO法人フードバンク関西、認定NPO法人まちコミュニケーション

■助成：ひょうご安全の日推進事業

■成果：

- ・下記の各社から広告協賛を得ることができた。  
(株)夢舞台(ウェスティンホテル淡路)、奥井電機(株)、戎・太田法律事務所  
(株)築港、近畿タクシー(株)、金公認会計事務所、佐藤庸安税理士事務所  
生活協同組合コープこうべ、(株)ピーエス、(有)ボック、(株)マニックス  
(株)甲南堂印刷、まめや総本店、(有)長崎屋、リーガルオフィス神戸
- ・賞味期限近くの保存食の持参を呼びかけ、26kgの保存食を提供頂き、新しい保存食を提供し配布した。また、集めた保存食は、認定NPO法人フードバンク関西に寄贈した。
- ・サロン・ド・あいりと共同で考案した保存食を活用した料理を販売し、約350食分を完売した。
- ・会場で、「ローリングストック」啓発パンフを約500部配布した。

### ②第2回チャリティ・パーティー「寄付が繋げるひと、育てるまち~Tanimatching」(協働事業)

住み慣れた地域(まち)で最期まで暮らし続けたいという願いを、小さくても地域(まち)にとってかけがえのない市民活動団体に「寄付」という形で応援する、地域に根差したちよっとおしゃれなチャリティ・パーティーを開催しました。

今回は、地元企業である神戸酒心館から会場をご提供頂き、企業の従業員が参加しやすいように平日の夜に開催しました。



また、「市民活動団体」は、7月に公募して、10団体が応募してきました。その中から、9月に6団体を共催団体とともに選考しました。

■開催日時：2017年12月13日（水）17:30～20:30

■開催場所：神戸酒心館ホール

■プログラム内容：

- ・オープニングセレモニー
- ・「市民活動団体」プレゼンテーションタイム  
NPO法人アウフタクト、NPO法人クルーズ、サンデーカフェの会  
NPO法人友之会、NPO法人アートゆるり、WORKMATE
- ・参加者と「市民活動団体」の交流タイム
- ・マッチングタイム／結果発表
- ・エンディングセレモニー

■主・共催：認定NPO法人しみん基金・KOBE、  
認定NPO法人コミュニティ・サポートセンター神戸  
認定NPO法人はんしん高齢者くらしの相談室

■後援：兵庫県、神戸市、一般社団法人神戸青年会議所、(社福)神戸市社会福祉協議会

■助成：ひょうごボランティアプラザ

■成果：

- ・参加者：34名（個人：9人、9口、企業・団体：10社、56口・・・個人換算） ・寄附金：¥650,000
- ・市民活動団体：6団体、15名 ・助成金額：¥487,400 ・オブザーバー：1名、 ・スタッフ：13名
- ・参加者の満足度は高く、すべての団体とテーブルで話すことができ良かった、という評価を頂けた。また市民活動団体からも、市民の前で自分たちの活動について話す機会を得られて心から感謝します、という意見を頂けた。

■その他：

- ・実行委員会の開催・・・5/9、6/13、8/9、9/7、11/22、1/10
- ・「KOBE たすけあい広場（フォーラム）」構想の発表

### ③こうべ・あいウォーク2018（協働事業）

市民活動を精神的にも資金的にも支援するという理念を次の世代に受け渡すイベントとして開催しました。スタート地点での募金（一口千円）は、当日の経費を差し引いて当基金へご寄付頂きました。

■主催：こうべ・あいウォーク2018実行委員会（(特活)神戸まちづくり研究所、(特活)まちコミュニケーション、(特活)しみん基金・こうべ）

■協力：近畿労働金庫地域共生推進室

■日時：平成30年1月14日（日）9:30～13:30

■場所：長田区（大国公園～鉄人28号モニュメント前、大正筋商店街、丸五市場 ～みくら5）

■実績：参加者／約140人、寄附金額／¥120,305

## ウ) 協働企画寄付システム

### ①古着チャリティ事業 (協働事業)

この事業は、環境負荷を抑えるために使用しなくなった衣類等の提供を通じて、市民の社会貢献意識の定着と市民によるボランティア活動を支えるファンディングを目的としています。

引き続き(有)長崎屋ホワイト急便神戸と提携して、クリーニング回収チェーン店3店舗に「古着寄附BOX」を設置して、古着チャリティ事業の認知度を高め、古着寄附の増加に努めた。

また、5月にはアースデイ神戸にブース出展して、古着寄附を呼びかけた。

■提携先：(有)神戸国際マーケット 寄附金額：¥191,978

### ② 寄附つき商品 (協働事業)

#### 1) 有馬ソルトクッキー

引き続き、神戸洋菓子「ボックサン」のご協力により、寄附つきクッキー「有馬ソルトクッキー」(10枚入り、1080円・税込)をボックサンの各直営店等にて販売して、その年間売上高の3%が当基金へ寄附されました。

■提携先：(有)ボック 寄附金額：¥151,209

#### 2) ウェスティンホテル淡路オリジナルマスコット「ラストイン」商品

今年度より、ウェスティンホテル淡路のご協力により、同ホテルのオリジナルマスコットである「ラストイン」商品(ぬいぐるみ等)9品をウェスティンホテル淡路内のショップにて販売して、その年間売上高の3%が当基金へ寄附されました。

■提携先：(株)夢舞台 寄附金額：¥58,196

### ③ Yahoo ネット募金 (協働事業)

引き続き「Yahoo! ネット募金」にて、余ったTポイントや期限切れ間近のTポイントを寄附できる仕組みに登録しています。

■提携先：ヤフー(株) 寄附金額：¥34,159

### ④古本キフ (協働事業)

引き続き、ブックオフコーポレーション(株)と連携して、同社の「ボランティア宅本便」という仕組みを通じて、当基金へ古本やDVD等で寄附ができるようにしました。

■提携先：ブックオフオンライン(株)、ブックオフコーポレーション(株)、寄附金額：¥661

### ⑤ カイトリ (協働事業)

今年度より、家にある価値はあるけど使わないモノを当基金へ寄附できる買取寄附プログラム「カイトリ」に登録しています。

■提携先：(株)シン・ファンディングパートナーズ、(株)スクーナ

### ⑥その他

1) ろうきんNPO 寄付システム 提携先：近畿労働金庫、寄附金額：¥12,000

2) 募金箱 協力設置場所：4ヶ所 募金額：¥66,219

エ) 広報・情報発信

① ニュースレター発行：3回

第42号：2017年7月、第43号：2017年12月、第44号：2018年3月

② ホームページ；最新記事を48本掲載。FB：最新記事を26本掲載

③ メルマガ発行：9回（4/18、6/20、8/17、7/14、8/23、10/3、11/16、1/10、3/1）

④ 検索サイト Google Adwords の広告掲示回数(2016年度) 447,386回

クリック数10,877回、クリック率2.43%

⑤ 古着チャリティ事業・クリーニング店舗用ポスター・リニューアル

⑥ 寄附月間用ポスター掲示@サンチカ地下通路

## 3 中間支援事業

### ア) 「つなごう神戸」運営事業

市民活動応援サイト「つなごう神戸」は、ボランティアしたい人とNPOや市民活動団体をつなぐとともに、社会貢献をめざす企業が協働先を探すお手伝いをする、神戸市との協働で運営するマッチングサイトです。

今年度よりこの運営を認定NPO法人コミュニティ・サポートセンター神戸から引き継ぎ、それまで登録団体側だった立場から見えていた問題点の解消を行えるようサイトの全体的な点検を行い、機能の修正、追加を図りました。また既登録者への積極的アプローチとしてメールマガジンを創刊しました。

#### 1) 運営協議会

##### ①委員の構成：

社会福祉法人神戸市社会福祉協議会、神戸大学学生ボランティア支援室、  
認定NPO法人コミュニティ・サポートセンター神戸、NPO法人ふぉーらいふ、NPO法人ポプリ  
株式会社キットシステム、オフィルクリエーション、神戸市市民参画推進局

##### ②協議会の実施：第1回：5/8、第2回：10/31、第3回：3/16

#### 2) 実施内容

##### ①サイトの情報更新・管理

- ・各種情報掲載の代行入力、電話やサイトからの問い合わせ対応
- ・社会福祉法人・NPO法人新規登録時のログイン開始切り替え
- ・マッチング申請があったときの団体へのお知らせ

##### ②メールマガジン創刊と継続・facebookへの転載：月2回発行、合計24回。

##### ③登録情報の整理、修正

- ・情報更新されていない登録団体・個人の判明（約140件）→団体分電話確認  
→判明した場合は修正／不明の場合はログイン停止への切り替え等の対応を行った。

##### ④サイト機能の見直し、追加・修正

- ・引継ぎ前のマッチング機能不備の発見(95件)
- ・サイト改善等のための調査：2回（大阪市役所、京都経済短大）→費用対効果は比較すると断然良い
- ・システム管理者とのミーティング：3回（5/17、9/27、3/1）  
→マッチング申請時の団体へのメール通知機能修正、facebook・Googleでのログイン機能追加  
掲載する情報にURLなどのリンクが貼れるように変更、SSL機能の追加  
イベント等の掲載期限・掲示板への書き込みをお知らせする機能の追加

##### ⑤企業協賛の獲得（引継ぎ前：協賛会社5社→3社）

- ・新規協賛獲得のための訪問件数：10社、新規協賛件数：2社（(有)神輝興産、(株)淡路島本舗）

##### ⑥事業の自己評価

- ・事業への自己評価のための評価シートを作成→両者それぞれで自己評価→運営協議会で共有

#### 3) 成果

①登録団体数：493団体（前年度50団体増）、登録個人数：333人（前年度25人増）

②訪問件数：88,296回（前年度21,243回増）

## イ) ハンズオン型 NPO マネジメント支援講座事業

この事業は、神戸・兵庫地域の NPO 法人等を対象として、現状の経営分析を行い、課題を抽出して中期（事業）計画づくりを行うことを通じて、NPO 法人等の経営層のマネジメント能力の向上を図ることを目的とした基本コースと、前年度受講した団体向けに、PDCA サイクル（Plan（計画）→ Do（実行）→ Check（評価）→ Act（改善））をまわすことを定着させていくことを目的としたフォローアップコースで構成され、今年度は下記の通り実施した。

なお、昨年度は基本コースを実施しなかったため、今年度はフォローアップコースを実施しませんでした。また、この事業はひょうごボランティア基金・地域づくり活動助成を受けて実施しました。

### [実施概要]

#### A. 基本コース

- (1) 座学講座：5 回開催（3 時間／回）／プレゼン＋レクチャー＋ワーク
  - ① 2017 年 11 月 16 日（木）第 1 回座学講座「NPO マネジメント論～ミッション・ビジョンと目標の重要性」
  - ② 2017 年 12 月 21 日（木）第 2 回座学講座「ステークホルダー分析手法を学ぶ」
  - ③ 2018 年 1 月 18 日（木）第 3 回座学講座「SWOT 分析手法を学ぶ」
  - ④ 2018 年 2 月 22 日（木）第 4 回座学講座「BSC による中期（事業）計画づくりを学ぶ」
  - ⑤ 2018 年 3 月 15 日（木）第 5 回座学講座「中期（事業）計画案」の発表
- (2) 個別訪問：4 回（2 時間程度／回）× 4 団体へ訪問／個別に課題作成を支援する
  - ① 座学①-②間で訪問し、「ビジョン検討シート」作成を個別支援
  - ② 座学②-③間で訪問し、「ステークホルダー分析シート」作成を個別支援
  - ③ 座学③-④間で訪問し、「SWOT 分析シート」作成を個別支援
  - ④ 座学④-⑤間で訪問し、「中期（事業）計画案」作成を個別支援
- (3) 受講団体 4 団体
  - ① 神戸いたやどばあちゃん（神戸市長田区）
  - ② 神戸フリースクール（神戸市中央区）
  - ③ (特活) 神戸猫ネット（神戸市垂水区）
  - ④ (特活) はんしん高齢者くらしの相談室（神戸市東灘区）

B. フォローアップコース＝今年度は実施せず。

### [実施体制]

- ・スーパーバイザー兼講師：當間克雄氏（兵庫県立大学経営学部・教授）
- ・講師兼アドバイザー：河合将生氏（Office Musubime・代表、准認定ファンドレイザー）
- ・アドバイザー兼事務局：江口聡（当基金事務局長、認定ファンドレイザー）
- ・事務局：戸田香苗（当基金スタッフ）

## ウ) NPO 支援活動

- ① 神戸市アドバイザー派遣事業 主催：(特活) 神戸まちづくり研究所 (神戸市からの委託事業)
  - ・(特活) そらしどへのアドバイス：5回 (8/30、10/19、11/28、1/25、2/27)
  - ・NPO 運営ステップアップ講座：2回 (9/30、10/28)
  - ・MTG・ケース検討会&全体報告会：8回 (4/25、7/31、9/28、12/14、1/12、3/3、3/12)
  
- ② チャイルドケモハウス・チャリティウォーク事前受付業務受託
  - ・事前受付業務期間：2017年5月上旬～6月9日
  - ・チャリティウォーク実施日：2017年6月10日(土)9:00～14:00
  
- ③ 敬愛まちづくり財団設立15周年記念式典 主催：一般財団法人敬愛まちづくり財団
  - ・助成先団体・しみん基金KOBE関係者等51名をご招待
  - ・記念式典実施日：2017年6月12日(月)18:00～20:00
  
- ④ 神戸市協働と参画のプラットフォーム
  - ・中間支援NPOと行政の意見交換会：1回(8/21)
  - ・ソーシャルブリッジ・オープニングフォーラム(3/25)
  
- ⑤ 居場所サミット 主催：(特活) コミュニティ・サポートセンター神戸
  - ・開催日：2017年8月27日(日) 場所：神戸市勤労会館
  - ・実行委員会：6回(4/25、5/23、6/16、7/24、8/18、9/28)
  
- ⑥ KOBE助け合い広場(フォーラム)研究会 主催：(特活) コミュニティ・サポートセンター神戸
  - ・研究会：4回(6/29、9/15、11/18、3/13)
  - ・構成：(特活) コミュニティ・サポートセンター神戸、(特活) はんしん高齢者くらしの相談室  
(特活) しみん基金・KOBE
  - ・ゲスト：横田文子さん(一般財団法人神戸すまいまちづくり公社)  
浦田和久氏(近畿労働金庫・地域共生推進室)  
中野郁夫氏((株)ロック・フィールド)
  - ・「KOBEたすけあい広場(フォーラム)」構想の策定
  
- ⑦ 講演・その他
  - (ア) 2017年11月16日(木) 神戸大学経済学部「経済体制論」(鈴木純教授)  
講師：江口事務局長 主催：(特活) しゃらく「ソーシャルビジネス実践者セミナー」
  - (イ) 2018年2月21日(水)・23日(金) 大阪市市民活動総合支援事業業務委託先事業者審査会議  
審査委員：江口事務局長 主催：大阪市市民局

## エ) はあ〜とふるふぁんど支援（ボランティアあしすと部門）事業（受託事業）

21 世紀は、コミュニティを支える人々の心や地域社会に根ざした文化とともにあらゆる人々の交流が重要になってきます。「兵遊協・ハート玉福祉支援事業/はあ〜とふるふぁんど」は、兵庫県遊技業協同組合加盟の遊技ホールのお客さまの協力を得て、遊技時に出たこぼれ玉や景品交換後の余り玉、それにホールからの寄付金を加えて、基金として積み立てていきます。その基金を、県内の福祉事業及び地域振興事業の支援金として毎年寄付し、地域への貢献、文化の育成を図る事業です。（はあ〜とふるふぁんど申請書より抜粋）

当基金は、この支援事業のうち「ボランティアあしすと」部門の事務局業務を平成 14 年度より毎年受託しています。

- ・主催：はあ〜とふるふぁんど実行委員会（神戸新聞グループ、兵庫県遊技業協同組合）
- ・支援対象 兵庫県内で地域ボランティア活動を行っている 5 名以上で構成される団体。
- ・支援金額 全体の活動費の 4 分の 3 相当で、最高 100 万円。

### ① 平成 29 年度事業

- ・ 5/2 最終審査会
- ・ 6/9 贈呈式

### ② 平成 30 年度事業

- ・ 申請受付期間 2018 年 1 月 5 日（金）～3 月 9 日（金）
- ・ 申請受付団体数 63 団体（うち 14 団体に支援金交付予定）

## 4 運営管理

### ア) 会議

#### ① 定時総会

開催日：2017年5月25日（木）18:00～19:00

開催場所：しみん基金・こうべ事務所

出席会員数：25名（うち委任状提出17名）、正会員数：34名

審議事項：（1）平成28年度事業報告並びに決算報告

（2）平成29年度事業計画案並びに予算計画案

（3）役員選任について

（4）基本財産取り崩しについて

#### ② 理事会

1) 2017年5月10日（木） 開催場所：しみん基金・こうべ事務所

審議事項：①審査員選任、②平成29年度定時総会付議事項、

2) 2017年9月21日（木） 開催場所：しみん基金・こうべ事務所

審議事項：①平成29年度助成事業・書類選考、②「黒田裕子賞」の選考

3) 2017年10月26日（木） 開催場所：神戸市青少年会館

審議事項：①公開審査会選考結果承認・助成先団体・金額の決定、②しみん基金 KOBE 特別賞選考、③こうべあい・ウォーク 2018、④理事会等運営規則について

4) 2018年3月5日（月） 開催場所：しみん基金・こうべ事務所

審議事項：①総会・理事会等の今後の日程について

#### ③ 監査

2017年5月2日（火） 開催場所：しみん基金・こうべ事務所 監事：佐藤庸安、森田拓也

#### ④ 四役運営会議

1) 2017年4月21日（金） 開催場所：しみん基金・こうべ事務所

議事内容：①平成28年度定時総会に付議する事項、②各事業の詳細について

2) 2017年8月19日（土） 開催場所：しみん基金・こうべ事務所

議事内容：①「黒田裕子賞」実施詳細について

3) 2018年1月25日（木） 開催場所：しみん基金・こうべ事務所

議事内容：①空き家情報の活用について、②役員改選に向けて、  
③2018年度事業計画（案）作成に向けて

#### ⑤ 理事・審査員合同会議

2017年7月19日（水） 開催場所：しみん基金・こうべ事務所

議事内容：①平成29年度助成事業について、②これまでの継続協議事項について

### イ) 管理等

①所轄庁への事業報告書提出 6/15

②理事会等運営規則の制定 11/01

③会員向けに、年賀状・お誕生日カードの送付



④正会員異動・会費内訳一覧

	期首数	期末数	異動原因	決算額	決算内訳 (未収を含む)	未納者数
個人	32	31	今田氏逝去	300,000	28人×10,000+1人×20,000	2人
団体	2	2		30,000	1団体×30,000	1団体
合計				330,000		

# 決 算 報 告 書

第 19期

自 平成29年 4月 1日

至 平成30年 3月31日

認定特定非営利活動法人しみん基金・こうべ

神戸市中央区旭通1-1-1-203

## 貸借対照表

認定特定非営利活動法人しみん基金・こうべ  
全事業所

(単位：円)

平成30年 3月31日 現在

資 産 の 部		負 債 ・ 正 味 財 産 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
<b>【流動資産】</b>		<b>【流動負債】</b>	
(現金・預金)		未 払 金	24,376
現 金	43,100	前 受 金	12,000
普通 預金	2,079,712	預 り 金	78,560
現金・預金 計	2,122,812	流動負債 計	114,936
(売上債権)		<b>負債の部合計</b>	<b>114,936</b>
未 収 金	1,617,135	<b>正 味 財 産 の 部</b>	
売上債権 計	1,617,135	<b>【正味財産】</b>	
流動資産合計	3,739,947	前期繰越正味財産額	23,924,426
<b>【固定資産】</b>		当期正味財産増減額	△ 188,019
(有形固定資産)		正味財産 計	23,736,407
基本財産	20,065,596	<b>正味財産の部合計</b>	<b>23,736,407</b>
有形固定資産 計	20,065,596		
(無形固定資産)			
電話加入権	45,800		
無形固定資産 計	45,800		
固定資産合計	20,111,396		
<b>資産の部合計</b>	<b>23,851,343</b>	<b>負債・正味財産の部合計</b>	<b>23,851,343</b>

# 財 産 目 録

認定特定非営利活動法人しみん基金・こうべ  
全事業所

(単位：円)  
平成30年 3月31日 現在

## 《資産の部》

### 【流動資産】

(現金・預金)

現 金	43,100	
普通 預金	2,079,712	
三井住友銀行三宮支店	(1,445,855)	
みなと銀行本店営業部	(134,265)	
近畿労働金庫神戸支店	(101,937)	
三井住友銀行三宮支店	(342,234)	
葺合郵便局	(55,421)	
現金・預金 計	2,122,812	

(売上債権)

未 収 金	1,617,135	
受取助成金・未収金(ボランティア基金)	(1,400,000)	
事業収益・未収金(アドバイザー派遣)	(84,000)	
事業収益・未収金(ソーシャル・ブリッジ)	(10,800)	
事業収益・未収金(つなごう神戸)	(50,000)	
受取寄付金・未収金(寄付つき商品)	(32,317)	
受取寄付金・未収金(古着チャリティ)	(20,018)	
受取会費・未収金	(20,000)	
売上債権 計	1,617,135	

流動資産合計

3,739,947

### 【固定資産】

(有形固定資産)

基本財産	20,065,596	
みなと銀行本店(普通預金)	(10,065,596)	
みなと銀行本店(定期預金)	(10,000,000)	
有形固定資産 計	20,065,596	

(無形固定資産)

電話加入権	45,800	
無形固定資産 計	45,800	

固定資産合計

20,111,396

資産の部 合計

23,851,343

## 《負債の部》

### 【流動負債】

未 払 金	24,376	
前 受 金	12,000	
預 り 金	78,560	
源泉徴収税預り金(給与分)	(13,260)	
源泉徴収税預り金(外注費分)	(31,810)	
雇用保険料預り金	(9,482)	
社会保険料預り金	(24,008)	

流動負債 計

114,936

負債の部 合計

114,936

正味財産

23,736,407

# 活 動 計 算 書

(単位：円)

認定特定非営利活動法人しみん基金・こうべ

自 平成29年 4月 1日 至 平成30年 3月31日

【経常収益】

【受取会費】

正会員受取会費	330,000
賛助会員受取会費	211,000

【受取寄付金】

受取寄付金	3,660,038
受取募金	66,219

【受取助成金等】

受取助成金	2,157,000
-------	-----------

【事業収益】

事業 収益	2,018,146
-------	-----------

【その他収益】

受取 利息	21
雑 収 益	26,360

経常収益 計

8,468,784

【経常費用】

【事業費】

(人件費)

給料 手当(事業)	2,718,890
通 勤 費(事業)	129,181
法定福利費(事業)	271,510
人件費計	3,119,581

(その他経費)

外注費(諸謝金)	389,222
印刷製本費(事業)	101,478
旅費交通費(事業)	156,128
通信運搬費(事業)	201,301
消耗品 費(事業)	197,459
水道光熱費(事業)	114,444
保 険 料(事業)	13,725
支払手数料(事業)	15,472
支払助成金	2,966,400
雑 費(事業)	90,854
会場費	16,400
リース料(事業)	109,606
広報宣伝費(事業)	454,960
その他経費計	4,827,449

事業費 計

7,947,030

【管理費】

(人件費)

給料 手当	442,610
通 勤 費	21,029
法定福利費	44,199
人件費計	507,838

(その他経費)

印刷製本費	9,393
旅費交通費	1,985
通信運搬費	34,640
消耗品 費	19,182
水道光熱費	18,631
広告宣伝費	3,803
新聞図書費	280
保 険 料	639
慶 弔 費	15,600
リース 料	15,170
支払手数料	5,228

# 活 動 計 算 書

(単位：円)

認定特定非営利活動法人しみん基金・こうべ

自 平成29年 4月 1日 至 平成30年 3月31日

管理 諸費	77,760	
雑 費	557	
その他経費計	202,868	
管理費 計		710,706
経常費用 計		8,657,736
当期経常増減額		△ 188,952
【経常外収益】		
基本財産利息収入	933	
経常外収益 計		933
【経常外費用】		
経常外費用 計		0
税引前当期正味財産増減額		△ 188,019
経理区分振替額		0
当期正味財産増減額		△ 188,019
前期繰越正味財産額		23,924,426
次期繰越正味財産額		23,736,407

## 財務諸表の注記

認定特定非営利活動法人しみん基金・こうべ

平成30年 3月31日 現在

### 1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2011年11月20日一部改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

#### (1). 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込み経理方式によっています。

### 2. 事業別損益の内訳

事業別損益の状況の明細は、別紙の通りです。

### 3. 用途等が制約された寄附金等の内訳

用途等が制約された寄附金等の内訳（正味財産の増減及び残高の状況）は、以下の通りです。

(単位：円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
防災啓発イベント協賛金	0	145,000	145,000	0	
マッチングイベント協賛金	0	650,000	650,000	0	
合計	0	795,000	795,000	0	

## 事業別損益費の内訳（別紙）

認定特定非営利活動法人しみん基金・こうべ

平成30年 3月31日 現在

（単位：円）

科目	助成事業	寄付・募金			中間支援				事業 部門計	管理 部門	合計
		募金活動	協賛啓発	マッチング	つなごう	はーとふる	講座	NPO支援			
<b>【経常収益】</b>											
受取会費		270,500							270,500	270,500	541,000
受取寄付金	2,931,257		145,000	650,000					3,726,257		3,726,257
受取助成金	250,000	250,000	257,000	400,000	500,000		500,000		2,157,000		2,157,000
事業収益			223,460	19,000	250,000	700,000	40,000	785,686	2,018,146		2,018,146
その他収益										26,381	26,381
経常収益計	3,181,257	520,500	625,460	1,069,000	750,000	700,000	540,000	785,686	8,171,903	296,881	8,468,784
<b>【経常経費】</b>											
(人件費)											
給料 手当(事業)★	462,211	217,511	163,133	462,211	570,967	570,967	135,945	135,945	2,718,890	442,610	3,161,500
通勤費(事業)★	21,961	10,334	7,751	21,961	27,128	27,128	6,459	6,459	129,181	21,029	150,210
法定福利費(事業)★	46,157	21,721	16,291	46,157	57,017	57,017	13,576	13,576	271,510	44,199	315,709
人件費計	530,329	249,566	187,175	530,329	655,112	655,112	155,979	155,979	3,119,581	507,838	3,627,419
(その他経費)											
外注費(諸謝金)			33,411	66,247			289,564		389,222		389,222
印刷製本費(事業)☆	29,963	21,402	8,363	16,459	9,134	4,039	4,039	8,078	101,478	9,393	110,871
旅費交通費(事業)☆	27,580	2,180	27,547	21,090	34,239	1,618	40,078	1,796	156,128	1,985	158,113
通信運搬費(事業)☆	35,322	31,144	13,882	23,842	16,830	38,977	9,817	31,485	201,301	34,640	235,941
消耗品費(事業)☆	20,311	20,031	69,882	30,727	14,139	17,625	8,248	16,496	197,459	19,182	216,641
水道光熱費(事業)★	19,455	9,156	6,867	19,455	24,033	24,033	5,722	5,722	114,444	18,631	133,075
保険料(事業)☆	667	667	10,153	667	471	275	275	550	13,725	639	14,364
支払手数料(事業)☆	3,559	1,399	1,173	5,401	988	576	1,224	1,152	15,472	5,228	20,700
支払助成金	2,479,000			487,400					2,966,400		2,966,400
雑費(事業)☆	19,431	292	154	70,292	206	120	120	240	90,854	557	91,411
会場費	16,400								16,400		16,400
リース料(事業)☆	15,842	7,455	22,007	15,842	19,570	19,570	4,660	4,660	109,606	15,170	124,776
広報宣伝費(事業)☆	3,972	3,972	385,503	50,572	4,401	1,635	1,635	3,271	454,960	3,803	458,763
管理諸費										77,760	77,760
慶弔費										15,600	15,600
新聞図書費										280	280
その他経費計	2,671,503	97,698	578,942	807,995	124,011	108,469	365,382	73,449	4,827,449	202,868	5,030,317
経常費用計	3,201,832	347,264	766,117	1,338,324	779,123	763,581	521,361	229,428	7,947,030	710,706	8,657,736
当期事業別損益額	△ 20,575	173,236	△ 140,657	△ 269,324	△ 29,123	△ 63,581	18,639	556,258	224,873	△ 413,825	△ 188,952

★は、勤務時間比で按分。☆の事業区分が特定されない共通経費分を、勤務時間比で按分。 ※中間支援事業のはーとふるファンドは、課税収益部門に該当します。



平成 30年 5月 1日

認定特定非営利活動法人 しみん基金・こうべ  
理事長 戎 正晴 様

## 平成 29 年度監査報告

特定非営利活動法人 しみん基金こうべ 定款 15 条第 2 項に基づき、平成 29 年度決算書  
について監査したところ、適正に決算されていることを確認し、報告致します。

### [監事意見]

- ①収益構造について、平成 29 年度は大幅な改善がみられたが、平成 30 年度以降も引き続き努力されたい。
- ②会員異動一覧表（期首、期末）及び会費明細表を整備されたい。

監事 佐藤 庸安

監事 森田 拓也



認定特定非営利活動法人  
しみん基金・こうべ

2018(平成 30)年度事業報告書



2019(令和元)年 5 月

## はじめに

2018年度は、前年度に引き続き新しい寄付プログラムを継続・定着させながら、ファンディング力の基盤強化につとめてきました。8月に神戸新聞事業社と連携して、「カンパイ KOBE」にブース出展するかたちで「ローリングストック in ひょうご」を開催しました。また、1月には、第3回チャリティ・パーティ「寄付がつなげるひと、育てるまち〜Tani matching」を開催しました。

また、5月から寄付つき商品の第3弾として㈱フルハウスと提携して耐震補強金具パワープレートの施工売上げに伴う寄付を受け始めることができました。

一方、2018年度助成事業では、今回も「次代の市民活動の担い手育成を重視する」と「地域との連携の観点を重視する」というテーマを掲げて実施しました。そして、10月に開催した公開審査会の結果、8団体（一般枠；6団体、特定枠；2団体）の各事業に合計2,450,000円（一般枠；2,000,000円、特定枠；450,000円）の助成金を交付しました。

また、第2回「黒田裕子賞」の受賞者として、黒田裕子さんの評伝「災害看護の本質」を6月に著わされた酒井明子さん（福井大学教授）に贈呈致しました。

2019年度は、阪神・淡路大震災25周年を迎えます。当基金も創立20周年を迎えますが、震災のことをふりかえりつつ、引き続き「チャリティタウンKOBE」と「おたがいさま基金」という2本柱を立てながら、事業メニューの充実化とつなげる力の強化を図っていきます。これまでも増して市民や企業市民等の支援者と社会的な課題解決に役割を果たしている市民活動団体を育みつつ繋げていく役割を担ってまいります。

皆様方からの更なるご支援、ご協力を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

認定特定非営利活動法人 しみん基金・こうべ  
理事長 戎 正晴

# 目次

はじめに	2
目次	3
1 助成事業	
ア) 平成 30 年度助成事業	4
イ) 平成 30 年度しみん基金・KOBÉ 特別賞	6
ウ) 平成 30 年度黒田裕子賞	6
エ) 平成 29 年度助成事業成果報告会	6
2 寄附・募金活動	
ア) 寄附金・募金受入	7
イ) イベント募金	8
① こうべ・あいウォーク 2019	
② 第 3 回チャリティ・パーティ「寄付がつなげるひと、育てるまち-Tanimatching」	
ウ) 協働企画型寄付システム	9
① 古着チャリティ事業	
② 寄附つき商品 (有馬ソルトクッキー、ラスティン商品、耐震補強パワープレート)	
③ Yahoo ネット募金	
④ 古本キフ	
⑤ カイトリ	
⑥ モノキフ	
エ) 広報・情報発信	10
3 中間支援事業	
ア) 「つなごう神戸」運営事業	11
イ) ハンズオン型 NPO マネジメント支援講座事業	12
ウ) NPO 支援活動	13
エ) はあ〜とふるふぁんど支援事業	14
オ) 第 3 回チャリティ×啓発イベント「ローリングストック in ひょうご」	14
カ) その他の事業	15
4 運営管理	
ア) 会議	15
イ) 管理	15

# 1 助成事業

## ア) 平成 30 年度助成事業

### ①助成の趣旨

しみん基金・こうべの助成事業は、地域を愛する多くの市民・企業等が自発的に寄附という形で資金を提供し合う形で基金を形成し、それらを市民社会組織に対して開かれた自律的なルールで助成することで、阪神・淡路大震災で体感した支え合い・助け合いの大切さを、公共を行政だけに頼ることなく自律かつ自立した市民一人ひとりによる共助・互助をベースとした草の根市民活動を促進し、真の市民社会にふさわしい魅力と活力のある地域の創造に寄与することを目的としています。

### ②応募対象者

1. 神戸市及びその周辺地域に活動拠点または事務所を有する非営利団体（法人格の有無は問いません）
2. 自主性を確保し、自律的に運営されている団体
3. 団体として継続性を有し、支給された助成金の管理及び事業を遂行する能力・体制を備えた団体

### ③助成金額

平成 30 年度助成事業は、助成総額 250 万円を予定しました。

助成の区分	一般枠	特定枠
助成対象分野	活動分野に限定はなし。	東日本大震災や熊本地震など大規模自然災害で被災した人々を支援するボランティア活動に限定。
助成限度額等	1 事業について事業費総額の 4 分の 3 以内かつ、 <b>金 50 万円</b> を上限とする。	1 事業について事業費総額の 4 分の 3 以内かつ、 <b>金 25 万円</b> を上限とする。
	助成総額は 200 万円までを予定。	助成総額は 50 万円までを予定。
審査選考方法	書類審査を経て、団体訪問によるヒアリング調査を行い、公開審査会によるプレゼンテーションにて選定。	

### ④ 助成事業の内容

- 1) 平成 30 年度基本方針：A. 次代の市民活動の担い手育成を重視する。  
B. 地域との連携の観点を重視する。  
上記 A B の一方、もしくは両方をふまえた申請内容とすることとした。
- 2) 助成対象期間：2018 年 10 月 1 日～2019 年 9 月 30 日までの 1 年間における事業を対象。
- 3) 選考優先事項：助成先選考にあたっては、上記の基本方針を踏まえ、かつ市民社会の確立・存続にふさわしい草の根性、開拓性・先駆性、団体としての継続性のあるものを、優先した。
- 4) 助成対象経費：給料・手当（人件費）、福利厚生費、会議費、旅費交通費、通信運搬費、物品購入費、消耗什器備品費、消耗品費（事務用品費）、修繕工事費、印刷製本費、燃料費、光熱水費、地代家賃（賃借料）、保険料、諸謝金（謝礼金）※交際費は対象外。
- 5) 申請受付期間；2018 年 7 月 17 日（火）～2018 年 8 月 31 日（金）  
個別相談団体数：延べ 5 件

申請受付団体数：22 団体（一般枠；20 団体、特定枠；2 団体）

- ⑤ **書類選考** 以下の通り、書類選考（1次審査）を実施した。  
 開催日時：2018年9月18日(火) 13:30～15:30  
 場 所：しみん基金・こうべ事務所  
 形 式：理事会にて審議  
 選考結果：13 団体（一般枠；11 団体、特定枠；2 団体）なお、特定枠については両方合わせても助成予定総額に満たないので、2 件ともヒアリングの上、特に問題なければ、公開審査会でのプレゼンテーションは行わず助成先団体と決定した。）
- ⑥ **ヒアリング調査** 書類選考された13 団体の活動拠点を理事等で手分けして訪問し、以下の通りヒアリング調査を実施した。  
 期 間：2018年10月1日（月）～2018年10月7日（日）  
 形 式：当基金理事による訪問、ヒアリング調査報告書の作成
- ⑦ **公開審査会** 書類選考された一般枠11 団体のプレゼンテーションによる公開審査会を、以下の通り開催した。  
 開催日時：2018年10月23日（火）13:00～17:00  
 会 場：神戸市青少年会館レクリエーションホール  
 出席審査員（順不同・敬称略）：  
 津久井 進（審査員長）、菊本 郁、森崎 清登、山田 剛司、脇田 顕辞、辻 幸志、河口 紅、本荘 雄一、藤本 真里
- ⑧ **助成先決定団体・事業**  
 公開審査会での選考結果を受けて、下表の8 団体（一般枠；6 団体、特定枠；2 団体）の各事業に合計2,450,000 円（一般枠；2,000,000 円、特定枠；450,000 円）の助成金を交付することを、同日に開催された当基金理事会にて決定した。

区分	番号	団体名	事業名
一般枠	1	（特活）なごみ	地域情報掲示板アプリ「ためまっぷ」普及・検証プロジェクト事業
	2	（特活）支援の会ひまわり	透析患者 送迎見守り事業
	3	音楽療法士グループ りんでんぼうむ	はーとふる ミュージックセラピー コンサート
	4	（特活）友之会	野菜の生産・販売を通して、生きがい就労支援事業
	5	（特活）ホザナ・ハウス	少女の居場所づくり
	6	（特活）そらしど	医療的ケア児家族支援研究の報告会講演会開催と支援しつなげる交流会開催
特定枠	T1	神戸・心絆	阪神淡路大震災・東日本大震災追悼竹灯籠
	T2	ガリレオクラブインターナショナル	僻地の被災地へのボランティア派遣プロジェクト・広島

- ⑨ **覚書締結・助成金交付**  
 上記各団体としみん基金・こうべ事務所にて、11月7日（水）に助成金交付に関する覚書を締結した。また、11月22日（木）に、各団体に対して助成金を交付した。
- ⑩ **助成先団体活動レポート**  
 助成先団体が助成金を使用してどのような成果を生み出しているのかを、広く寄附者や市民に知ってもらうため、助成先団体を訪問して、その活動の様子をレポートとしてまとめて、当基金

ホームページで下記のとおり掲載した。

- ・ 6/11 : (特活) リーフグリーン
- ・ 7/18 : 福島の子どもたちを招きたい! 明石プロジェクト
- ・ 8/28 : (特活) Birth 神戸
- ・ 9/7 : 神戸・子どもと教育ネットワーク
- ・ 12/18 : 神戸・心絆
- ・ 3/18 : (特活) そらしど
- ・ 3/27 : (特活) 支援の会ひまわり

#### イ) 平成 30 年度しみん基金・KOBE 特別賞

この賞は、当基金と縁の深い方々のご遺志に基づき、当基金設立以来のミッションである草の根支援の見地から、意義のある活動を活発に展開され功績のあった団体に対し授与されるものです。

公開審査会同日に開催された理事会の審議により、今年度は該当者なしと決定しました。

#### ウ) 平成 30 年度・第 2 回黒田裕子賞

この賞は、当基金の初代理事長であった故・黒田裕子さんの意思を引き継ぎ、その実績や功績に見合った活動を行っている団体又は個人を年 1 回表彰するもので、昨年度より創設されました。

9 月理事会での審議の結果、第 2 回の受賞者は酒井明子さん(福井大学・教授)に送ることに決定しました。

#### エ) 平成 29 年度助成先事業成果報告会

平成 29 年度助成事業(助成対象期間:平成 29 年 10 月 1 日~平成 30 年 9 月 30 日)について、平成 30 年 10 月末日までに事業報告書を提出頂きました。また、事業成果報告会を下記の通り実施しました。

- ・ 開催日時:平成 30 年 12 月 5 日(水) 13:30~16:00
- ・ 開催場所:神戸市青少年会館レクリエーションホール
- ・ 発表団体:(特活) Birth 神戸、(特活) リーフグリーン、こうべ子どもにこここ会  
ひょうごラテンコミュニティ、神戸・子どもと教育ネットワーク  
福島の子どもを招きたい! 明石プロジェクト、  
神戸大学持続的災害支援プロジェクト Konti





## イ) イベント募金

### ① こうべ・あいウォーク 2019 (協働事業)

市民活動を精神的にも資金的にも支援するという理念を次の世代に受け渡すイベントとして開催しました。スタート地点での募金(一口千円)は、当日の経費を差し引いて当基金へご寄付頂きました。

- 主催：こうべ・あいウォーク 2019 実行委員会 ((特活) 神戸まちづくり研究所、(認定特活) まちコミュニケーション、(認定特活) しみん基金・こうべ)
- 協力：近畿労働金庫地域共生推進室
- 日時：2019年1月13日(日) 9:30~13:00
- 場所：長田区(大国公園~鉄人 28号モニュメント前、水笠通公園、大正筋商店街、丸五市場~旧二葉小学校)
- 実績：参加者/約150人、寄附金額/¥164,373

### ② 第3回チャリティ・パーティ「寄付がつなげるひと、育てるまち~Tani matching」(協働事業)

住み慣れた地域(まち)で最期まで暮らし続けたいという願いを、小さくても地域(まち)にとってかけがえのない市民活動団体に「寄付」という形で応援する、地域に根差したちょっとおしゃれなチャリティ・パーティを開催しました。

今回も、地元企業である神戸酒心館から会場と新酒を、株式会社萩原珈琲からはコーヒーをご提供頂き、企業の従業員が参加しやすいように平日の夜に開催しました。

また、「市民活動団体」は、7月に公募して、8月に5団体を共催団体とともに選考しました。

- 開催日時：2019年1月22日(火) 17:30~20:00
- 開催場所：神戸酒心館ホール
- プログラム内容：
  - ・オープニングセレモニー
  - ・「市民活動団体」プレゼンテーションタイム  
神戸・灘おもちゃの病院、NPO法人二求の塾、ほっとスペースおうご  
特例認定NPO法人まなびと、森のようちえんそとはうち
  - ・支援者と「市民活動団体」の交流タイム
  - ・マッチングタイム/結果発表
  - ・エンディングセレモニー
- 主・共催：認定NPO法人しみん基金・KOBE、  
認定NPO法人コミュニティ・サポートセンター神戸  
認定NPO法人はんしん高齢者くらしの相談室
- 後援：兵庫県、神戸市、一般社団法人神戸青年会議所、(社福)神戸市社会福祉協議会
- 助成：ひょうごボランティアプラザ
- 成果：
  - ・参加者：40名(個人：21人、22口、企業・団体：10社、19口)
  - ・寄附金：¥600,000
  - ・市民活動団体：5団体、11名 ・オブザーバー：1名、 ・スタッフ：21名
  - ・助成金額：¥450,000
  - ・参加者の満足度は高く、すべての団体とテーブルで話すことができたこと、進行がスムーズで雰囲気良かったこと、お料理やお飲み物が美味しかったという評価を頂けた。また市民活動団体からも、市民の前で自分たちの活動について話す機会を得られて心から感謝します、という意見を頂けた。
- その他：
  - ・実行委員会の開催・・・5/1、6/13、8/7、10/30、12/26、2/27

## ウ) 職域募金

### ① あじさい基金

神戸市職員有志による給与天引きによる募金システム。平成 16 年に開始された。

■寄附金額：¥300,000 (2015 年以降 3 年間分)

## エ) 協働企画寄付システム

### ① 古着チャリティ事業

この事業は、環境負荷を抑えるために使用しなくなった衣類等の提供を通じて、市民の社会貢献意識の定着と市民によるボランティア活動を支えるファンドレイジングを目的としています。

引き続き (有) 長崎屋ホワイト急便神戸と提携して、クリーニング回収チェーン店 3 店舗に「古着寄附 BOX」を設置して、古着チャリティ事業の認知度を高め、古着寄付の増加に努めた。また、毎月住所のわかる寄付者にはお礼状を送付した。

5 月にはアースデイ神戸にブース出展して、古着寄付を呼びかけた。

■提携先：(有) 神戸国際マーケット 寄附金額：¥213,138

### ② 寄附つき商品

#### 1) 有馬ソルトクッキー

引き続き、神戸洋菓子「ボックサン」のご協力により、寄附つきクッキー「有馬ソルトクッキー」(10 枚入り、1080 円・税込) をボックサンの各直営店等にて販売して、その年間売上高の 3% が当基金へ寄付されました。

■提携先：(有) ボック 寄附金額：¥139,274

#### 2) ウェスティンホテル淡路オリジナルマスコット「ラストイン」商品

引き続き、ウェスティンホテル淡路のご協力により、同ホテルのオリジナルマスコットである「ラストイン」商品 (ぬいぐるみ等) 9 品をウェスティンホテル淡路内のショップにて販売して、その年間売上高の 3% が当基金へ寄付されました。

■提携先：(株) 夢舞台 寄附金額：¥67,781

#### 3) 耐震補強金具パワープレート

今年度 5 月分より、(株)フルハウスのご協力により、古い木造建築物の耐震補強工事で使用する耐震補強金具パワープレートを、直施行した現場施工分の年間売上高の 5% が当基金へ寄付されました。

■提携先：(株) フルハウス 寄附総額：¥568,732

### ③ Yahoo ネット募金

引き続き「Yahoo! ネット募金」にて、余った T ポイントや期限切れ間近の T ポイントを寄付できる仕組みに登録しています。

■提携先：ヤフー(株) 寄附金額：¥20,292

### ④ 古本キフ

引き続き、ブックオフコーポレーション (株) と連携して、同社の「ボランティア宅本便」という仕組みを通じて、当基金へ古本や DVD 等で寄付ができます。

■提携先：ブックオフコーポレーション (株)、寄附金額：¥5,355

### ⑤ カイトリ

家にある価値はあるけど使わないモノを当基金へ寄附できる買取寄付プログラム「カイトリ」に登録しています。

■提携先：(株) シン・ファンドレイジングパートナーズ、寄附金額：¥0

### ⑥ モノキフ

家で眠ったままになっている大切な思い出の品を、ヤフオクにて販売し、提供者の指定の割合をきふできる仕組みに登録しています。

■提携先：(一社) ウルノス 寄附金額：¥6,805

⑦その他

- 1) ろうきん NPO 寄付システム 提携先：近畿労働金庫、 寄附金額：¥12,000
- 2) 募金箱・自販機募金 協力設置場所：3ヶ所 募金金額：¥50,914
- 3) 印税寄附 「災害看護の本質」による印税寄付 寄附金額：¥7,758
- 4) Gochiso レストランで食事をすると寄付できるしくみ 寄附金額：¥0

オ) 広報・情報発信

- ① ニュースレター発行：3回  
第45号：2018年7月、第46号：2018年12月、第47号：2019年3月
- ② ホームページ；最新記事を41本掲載。 FB：最新記事を本掲載
- ③ メルマガ発行：6回（4/24、7/17、8/28、10/1、11/13、1/8）
- ④ ホームページ・リニューアル
- ⑤ 検索サイト Google 広告による広告掲示回数(2019年度) 26,000回  
クリック数1,060回、クリック率4.08%

### 3 中間支援事業

#### ア) 「つなごう神戸」運営事業

市民活動応援サイト「つなごう神戸」は、ボランティアしたい人と NPO や市民活動団体をつなぐとともに、社会貢献をめざす企業が協働先を探すお手伝いをする、神戸市との協働で運営するマッチングサイトです。

今年度は、運営協議会の構成を NPO・地域・企業・大学・行政・社協からご参加いただく形に刷新しました。また、トップページに「ボランティアの声」欄を新設し、つなごう神戸を通じてボランティアを体験した方の体験談を掲載するようにしました。

#### 1) 運営協議会

##### ①委員の構成：

認定 NPO 法人しみん基金・KOBE、竹の台地域委員会、株式会社フェリシモ、株式会社キットシステム、大学コンソーシアムひょうご、神戸市市民参画推進局、社会福祉法人神戸市社会福祉協議会、

##### ②協議会の実施：第 1 回：6/6、第 2 回：10/31、第 3 回：3/28

#### 2) 実施内容

##### ①サイト管理

問い合わせ日常業務対応  
メルマガ発信 25 号～49 号・SNS 活用  
行政からの情報転載  
メール不通団体への連絡・処理  
県民ひろばから内閣府 NPO ポータルサイトへの移行

##### ②ボランティア体験談ページ新設

NPO 法人ふおーらいふ、元町映画館、コウベまちむすびの 3 団体の  
ボランティア体験談を掲載

##### ③プロボノ受け入れによるグーグルアナリティクス の活用

ユーザー属性、集客チャンネル、検索キーワード、離脱時アクションの分析

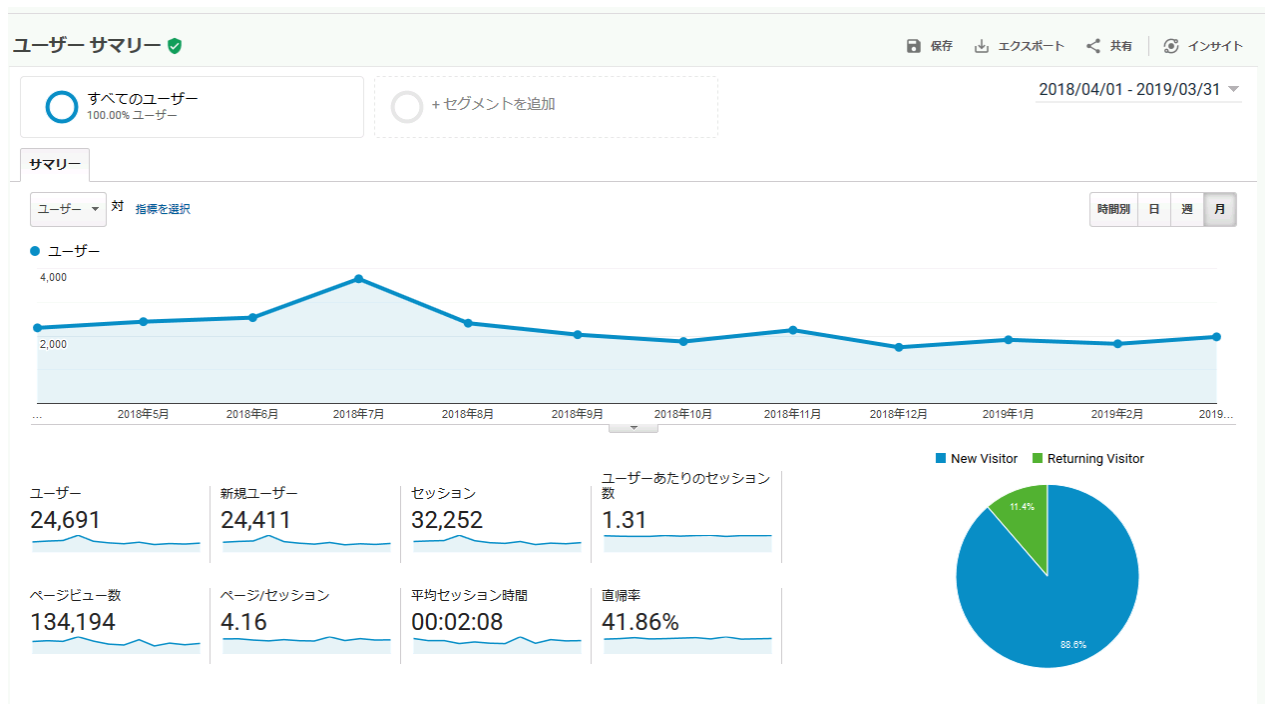
##### ④地縁・地域団体への登録呼びかけ

##### ⑤協賛金獲得営業活動

##### ⑥行政と当基金による事業自己評価

#### 3) 成果

##### ①登録団体数：505 団体（前年度 11 団体増）、登録個人数：347 人（前年度 14 人増）



## イ) ハンズオン型 NPO マネジメント支援講座事業

この事業は、神戸・兵庫地域の NPO 法人等を対象として、現状の経営分析を行い、課題を抽出して中期（事業）計画づくりを行うことを通じて、NPO 法人等の経営層のマネジメント能力の向上を図ることを目的とした基本コースと、前年度受講した団体向けに、PDCA サイクル（Plan（計画）→ Do（実行）→ Check（評価）→ Act（改善））をまわすことを定着させていくことを目的としたフォローアップコースで構成され、今年度は下記の通り実施しました。

また、この事業はひょうごボランティア基金・地域づくり活動助成を受けて実施しました。

### [実施概要]

#### A. 基本コース

(1) 座学講座：5 回開催（3 時間／回）／プレゼン＋レクチャー＋ワーク

- ① 2018 年 10 月 18 日（木）第 1 回座学講座「NPO マネジメント論～ミッション・ビジョンと目標の重要性」
- ② 2018 年 11 月 15 日（木）第 2 回座学講座「ステークホルダー分析手法を学ぶ」
- ③ 2018 年 12 月 13 日（木）第 3 回座学講座「SWOT 分析手法を学ぶ」
- ④ 2019 年 1 月 24 日（木）第 4 回座学講座「BSC による中期（事業）計画づくりを学ぶ」
- ⑤ 2019 年 2 月 26 日（火）第 5 回座学講座「中期（事業）計画案」の発表

(2) 個別訪問：4 回（2 時間程度／回）×3 団体へ訪問／個別に課題作成を支援する

- ① 座学①-②間で訪問し、「ビジョン検討シート」作成を個別支援
- ② 座学②-③間で訪問し、「ステークホルダー分析シート」作成を個別支援
- ③ 座学③-④間で訪問し、「SWOT 分析シート」作成を個別支援
- ④ 座学④-⑤間で訪問し、「中期（事業）計画案」作成を個別支援

(3) 受講団体

- ① 認定 NPO 法人ウィメンズネット・こうべ（神戸市長田区）
- ② NPO 法人 多言語センター FACIL（神戸市長田区）
- ③ NPO 法人こども育ちわたし育ちマドリナー（神戸市東灘区）

B. フォローアップコース：年 3 回（2 時間程度／回）×3 団体へ訪問／個別の課題に対するアドバイス

・受講団体

- ① 神戸いたやどばあちゃん（神戸市長田区）
- ② 神戸フリースクール（神戸市中央区）
- ③ 認定 NPO 法人はんしん高齢者くらしの相談室（神戸市東灘区）

#### C. 調査・研究

- ① 国内外における NPO マネジメントの事例研究会（8 月）
- ② これまでの受講団体のその後のこの事業による変化訪問調査（11～12 月、6 団体）
- ③ ②の調査によるこの事業の効果分析研究会（3 月）

D. 企画会議（2 回） 8/15 3/6

### [実施体制]

- ・スーパーバイザー兼講師：當間克雄氏（兵庫県立大学経営学部・教授）
- ・講師兼アドバイザー：河合将生氏（Office Musubime・代表、准認定ファンドレイザー）
- ・アドバイザー兼事務局：江口聡（当基金事務局長、認定ファンドレイザー）
- ・事務局：戸田香苗（当基金スタッフ）

## ウ) NPO 支援活動

- ① 神戸市アドバイザー派遣事業 主催：NPO 法人神戸まちづくり研究所  
(神戸市からの委託事業)
- ・ NPO 法人いろえんぴつへのアドバイス：3 回 (8/20、10/3、2/13)
  - ・ 白川台ふれあいのまちづくり協議会への会計支援アドバイス：3 回 (7/3、7/21、10/30)
  - ・ NPO 運営ステップアップ講座：3 回 (6/17、12/9、3/21)
  - ・ ケース検討会等 MTG：5 回 (5/16、7/20、9/21、12/3、3/4)
- ② 神戸市・中間支援 NPO と行政の意見交換会：1 回 (6/25)
- ③ 居場所サミット 主催：認定 NPO 法人コミュニティ・サポートセンター神戸
- ・ 開催日：2018 年 8 月 19 日 (日) 場所：神戸市勤労会館
  - ・ 実行委員会：6 回 (4/25、5/17、7/25、8/10、9/21)
  - ・ 地域の居場所「利用者実態調査報告会」：2/8
- ④ CS ネットワークフォーラム in 神戸 主催：(特活) 関西 NGO 協議会
- ・ テーマ：企業と NPO/NGO：これからの協働のかたち
  - ① ~SDGs 時代の社会的課題をコレクティブな協働で解決に導く
  - ・ 開催日：2018 年 10 月 4 日 (木) 場所：協働と参画のプラットフォーム
  - ・ 内容：ア) 基調講演「SDGs 時代の社会的課題をコレクティブな協働で解決に導く」
    1. 広石拓司氏 (株式会社エンパブリック 代表取締役)
- 事例発表
- ・ 生活協同組合コープこうべ
  - ・ 神戸松蔭 TFT
  - ・ コミュニティ・サポートセンター神戸
- 交流タイム
- ・ 共催：(特活) しゃらく、(認定特活) しみん基金・KOBE
  - ・ CS ネットワークフォーラム in 大阪：3/15
- ⑤ 兵庫県共同募金会・配分委員会
- ・ 開催日：6/26、7/24、12/6、3/4
  - ・ NPO 支援事業プレゼンテーション審査会  
開催日：2018 年 8 月 27 日 (月) 場所：兵庫県福祉センター
- ⑥ 日本ファンディング協会関西チャプター・事務受託
- ⑦ ひょうご中間支援ネットワーク全体会・1 回 (3/26)
- ⑧ 講演・その他
- (ア) 2018 年 9 月 11 日 (月) ASAHI・MITSUHASHI 基金選考委員会@ひょうごコミュニティ財団  
選考委員 江口事務局長 主催：公益財団法人ひょうごコミュニティ財団
- (イ) 2018 年 10 月 6 日 (土) 環境市民活動助成金セミナー @大阪産業創造館  
新しい資金調達の流れ・「休眠預金ってなに？」 講師：江口事務局長  
主催：NPO 法人エコネット近畿
- (ウ) 2018 年 11 月 20 日 (火) 大阪府 NPO 法人ステップアップセミナー@ドーンセンター  
資金調達のために共感メッセージ力を身につけよう！ 講師：江口事務局長  
主催：大阪府府民文化部男女参画・府民協働課
- (エ) 2018 年 12 月 4 日 (火) 大阪市ボラティア活動振興基金運営委員会作業部会  
大阪市ボラティア活動振興基金 2020 年度改編に向けて 委員：江口事務局長  
主催：大阪市社会福祉協議会
- (オ) 2019 年 3 月 7 日 (木) 東大阪市 NPO 支援セミナー @東大阪市役所  
資金調達について考えよう 講師：江口事務局長  
主催：東大阪市協働のまちづくり部 NPO・市民活動支援課

## エ) はあ〜とふるふぁんど支援（ボランティアあしすと部門）事業（受託事業）

21世紀は、コミュニティを支える人々の心や地域社会に根ざした文化とともにあらゆる人々の交流が重要になってきます。「兵遊協・ハート玉福祉支援事業/はあ〜とふるふぁんど」は、兵庫県遊技業協同組合加盟の遊技ホールのお客さまの協力を得て、遊技時に出たこぼれ玉や景品交換後の余り玉、それにホールからの寄付金を加えて、基金として積み立てていきます。その基金を、県内の福祉事業及び地域振興事業の支援金として毎年寄付し、地域への貢献、文化の育成を図る事業です。（はあ〜とふるふぁんど申請書より抜粋）

当基金は、この支援事業のうち「ボランティアあしすと」部門の事務局業務を平成14年度より毎年受託しています。

- ・主催：はあ〜とふるふぁんど実行委員会（神戸新聞グループ、兵庫県遊技業協同組合）
- ・支援対象 兵庫県内で地域ボランティア活動を行っている5名以上で構成される団体。
- ・支援金額 全体の活動費の4分の3相当で、最高100万円。

### ① 平成30年度事業

- ・4/4 予備審査会
- ・5/7 最終審査会
- ・6/8 贈呈式

### ② 平成31年度事業

- ・申請受付期間 2019年1月4日（金）～3月8日（金）
- ・申請受付団体数 66団体（うち●団体に支援金交付予定）

## オ) 第3回チャリティ×防災啓発イベント「ローリングストック in ひょうご」

（協働事業）

神戸新聞事業社と提携して、市民・企業・NPOの3者が参加するテーマ設定型啓発イベントとして、今年度も「みなとこうべ海上花火大会」に合わせて開催されている「カンパイ KOBE」にブース出展しました。

家庭で廃棄される食品のうち手つかずのままのものは22%に及ぶ。一方で平時から災害に備えるためには一定の食料を保存しておく必要がある。この企画では、「ローリングストック」に関するアンケートにお答え頂いた方にガチャガチャで決められた保存食と啓発チラシを配布することで、防災における「ローリングストック」の大切さについての理解を広げることを目的としました。

また、保管されたままになっている賞味期限内の「もったいない」食品をご寄付いただき、その代わりに、新しい保存食を提供することも行いました。

■開催日時：2018年8月4日（土）14:00～22:00

■開催場所：みなとの森公園

■プログラム内容：

- ・保存食・非常食を、イベント参加者に持参してもらうよう呼びかける。
- ・保存食・非常食持参者には、新しい保存食を提供する。
- ・集めた保存食は、認定NPO法人フードバンク関西に寄贈した。
- ・イベント参加者に、「ローリングストック」啓発パンフを配布する。
- ・イベント参加者に、「ローリングストック」に関するアンケートに答えてもらう。
- ・アンケート回答者にガチャガチャで決められた保存食を提供する。

■主催：ローリングストック in ひょうご実行委員会

（認定NPO法人しみん基金・KOBE、神戸新聞事業社）

■特別協賛：一般財団法人大吉財団、黒潮町

■協力：井上食品(株)、八千食品(株)、(株)フェリシモ、(株)サタケ、エム・シーシー食品(株)オリバーソース(株)、生活協同組合コープこうべ、(株)神防社、神戸市水上消防署  
NPO法人プラスアーツ、認定NPO法人フードバンク関西

■助成：県政150周年記念県民連携事業

## カ) その他の事業

DTP 受託

(株)フルハウスより、パンフレット、事例集の DTP 制作を受注しました。

パンフレット	1000 部
事例集	500 部
チラシ	100 部

## 4 運営管理

### ア) 会議

#### ① 定時総会

開催日：2018 年 5 月 28 日 (月) 18:00~19:00

開催場所：しみん基金・こうべ事務所

出席会員数：22 名 (うち委任状提出 12 名)、正会員数：34 名

審議事項：(1) 平成 29 年度事業報告並びに決算報告

(2) 平成 30 年度事業計画案並びに予算計画案

(3) 役員選任について

(4) 定款変更について

(5) 基本財産取り崩しについて

#### ② 理事会

1. 2018 年 5 月 9 日 (水) 開催場所：しみん基金・こうべ事務所

審議事項：①平成 30 年度定時総会付議事項、

2. 2018 年 6 月 19 日 (火) 開催場所：しみん基金・こうべ事務所

審議事項：①理事の役職互選について

3. 2018 年 9 月 18 日 (火) 開催場所：しみん基金・こうべ事務所

審議事項：①平成 30 年度助成事業・書類選考、②第 2 回「黒田裕子賞」の選考

4. 2018 年 10 月 23 日 (木) 開催場所：神戸市青少年会館

審議事項：①公開審査会選考結果承認・助成先団体・金額決定、②しみん基金 KOBE 特別賞選考、

5. 2019 年 2 月 5 日 (火) 開催場所：しみん基金・こうべ事務所

審議事項：①基本財産取り崩しについて

#### ③ 監査 2018 年 5 月 1 日 (火) 開催場所：しみん基金・こうべ事務所

監事：佐藤庸安、森田拓也

#### ④ 四役運営会議 2018 年 4 月 23 日 (月) 開催場所：しみん基金・こうべ事務所

議事内容：①平成 30 年度定時総会に付議する事項、②各事業の詳細について

#### ⑤ 理事・審査員合同会議

2018 年 7 月 18 日 (水) 開催場所：しみん基金・こうべ事務所

議事内容：①平成 30 年度助成事業について、②黒田賞について

### イ) 管理等

①所轄庁への事業報告書提出・認定法人関係報告書提出 6/6

②会員向けに、年賀状・お誕生日カードの送付

③正会員異動・会費内訳一覧

	期首数	期末数	異動原因	決算額	決算内訳 (未収を含む)	未納者数
個人	30	31	関本さん入会	290,000	27 人×10,000+1 人×20,000	3 人
団体	2	3	フルハウス入会	60,000	2 団体×30,000	1 団体

合計

330,000



# 決算報告書

第 20期

自 平成30年 4月 1日

至 平成31年 3月31日

認定特定非営利活動法人しみん基金・こうべ

神戸市中央区旭通1-1-1-203

## 貸借対照表

認定特定非営利活動法人しみん基金・こうべ  
全事業所

(単位：円)  
平成31年 3月31日 現在

資 産 の 部		負 債 ・ 正 味 財 産 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】		【流動負債】	
(現金・預金)		未払金	24,440
現金	72,325	前受金	20,000
普通預金	964,696	預り金	76,677
現金・預金計	1,037,021	流動負債計	121,117
(売上債権)		負債の部合計	121,117
未収金	2,169,366	正味財産の部	
売上債権計	2,169,366	【正味財産】	
流動資産合計	3,206,387	前期繰越正味財産額	23,736,407
【固定資産】		当期正味財産増減額	△ 539,655
(有形固定資産)		正味財産計	23,196,752
基本財産	20,065,682	正味財産の部合計	23,196,752
有形固定資産計	20,065,682		
(無形固定資産)			
電話加入権	45,800		
無形固定資産計	45,800		
固定資産合計	20,111,482		
資産の部合計	23,317,869	負債・正味財産の部合計	23,317,869

# 財 産 目 録

認定特定非営利活動法人しみん基金・こうべ  
全事業所

(単位：円)  
平成31年 3月31日 現在

## 《資産の部》

### 【流動資産】

(現金・預金)

現金	72,325	
普通預金	964,696	
三井住友銀行三宮支店	(545,048)	
みなと銀行本店営業部	(67,680)	
近畿労働金庫神戸支店	(143,721)	
三井住友銀行三宮支店	(126,457)	
葺合郵便局	(81,790)	
現金・預金 計	1,037,021	

(売上債権)

未収金	2,169,366	
受取助成金・未収金(ホランター基金)	(1,440,000)	
事業収益・未収金(アドバイザー派遣)	(240,000)	
事業収益・未収金(つなごう神戸)	(50,000)	
受取会費・未収金	(40,000)	
受取寄付金・未収金	(399,366)	
売上債権 計	2,119,366	

流動資産合計

3,206,387

### 【固定資産】

(有形固定資産)

基本財産	20,065,682	
みなと銀行本店(普通預金)	(10,065,682)	
みなと銀行本店(定期預金)	(10,000,000)	
有形固定資産 計	20,065,682	

(無形固定資産)

電話加入権	45,800	
無形固定資産 計	45,800	

固定資産合計

20,111,482

資産の部 合計

23,317,869

## 《負債の部》

### 【流動負債】

未払金	24,440	
前受金	20,000	
預り金	76,677	
源泉徴収税預り金(給与分)	(12,800)	
源泉徴収税預り金(外注費分)	(30,631)	
雇用保険料預り金	(9,270)	
社会保険料預り金	(23,976)	
流動負債 計	121,117	

負債の部 合計

121,117

正味財産

23,196,752

# 活 動 計 算 書

(単位：円)

認定特定非営利活動法人しみん基金・こうべ

自 平成30年 4月 1日 至 平成31年 3月31日

**【経常収益】**

**【受取会費】**

正会員受取会費	350,000
賛助会員受取会費	266,000

**【受取寄付金】**

受取寄付金	3,311,281
受取募金	50,914

**【受取助成金等】**

受取助成金	1,940,000
-------	-----------

**【事業収益】**

事業 収益	1,621,137
-------	-----------

**【その他収益】**

受取 利息	18
-------	----

雑 収 益	60,309
-------	--------

経常収益 計

7,599,659

**【経常費用】**

**【事業費】**

(人件費)

給料 手当(事業)	2,626,925
-----------	-----------

通 勤 費(事業)	123,717
-----------	---------

法定福利費(事業)	274,175
-----------	---------

人件費計

3,024,817

(その他経費)

外注費 (諸謝金)	382,905
-----------	---------

印刷製本費(事業)	185,847
-----------	---------

旅費交通費(事業)	140,717
-----------	---------

通信運搬費(事業)	215,668
-----------	---------

消耗品 費(事業)	75,925
-----------	--------

水道光熱費(事業)	109,721
-----------	---------

支払手数料(事業)	18,230
-----------	--------

支払助成金	2,950,000
-------	-----------

雑 費(事業)	91,461
---------	--------

会場費	20,000
-----	--------

リース料 (事業)	113,465
-----------	---------

広報宣伝費(事業)	69,620
-----------	--------

その他経費計

4,373,559

事業費 計

7,398,376

**【管理費】**

(人件費)

給料 手当	463,575
-------	---------

通 勤 費	21,833
-------	--------

法定福利費	48,383
-------	--------

人件費計

533,791

(その他経費)

印刷製本費	17,006
-------	--------

旅費交通費	4,863
-------	-------

通信運搬費	38,867
-------	--------

消耗品 費	8,784
-------	-------

水道光熱費	19,363
-------	--------

広告宣伝費	5,040
-------	-------

新聞図書費	2,592
-------	-------

保 険 料	3,500
-------	-------

慶 弔 費	6,480
-------	-------

リース 料	20,023
-------	--------

支払手数料	3,532
-------	-------

# 活 動 計 算 書

(単位：円)

認定特定非営利活動法人しみん基金・こうべ

自 平成30年 4月 1日 至 平成31年 3月31日

管理 諸費	77,760	
雑 費	270	
その他経費計	208,080	
管理費 計		741,871
経常費用 計		8,140,247
当期経常増減額		△ 540,588
【経常外収益】		
基本財産利息収入	933	
経常外収益 計		933
【経常外費用】		
経常外費用 計		0
税引前当期正味財産増減額		△ 539,655
経理区分振替額		0
当期正味財産増減額		△ 539,655
前期繰越正味財産額		23,736,407
次期繰越正味財産額		23,196,752

## 財務諸表の注記

認定特定非営利活動法人しみん基金・こうべ

平成31年 3月31日 現在

### 1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2011年11月20日一部改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

#### (1). 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込み経理方式によっています。

### 2. 事業別損益の内訳

事業別損益の状況の明細は、別紙の通りです。

### 3. 用途等が制約された寄付金等の内訳

用途等が制約された寄付金等の内訳（正味財産の増減及び残高の状況）は、以下の通りです。

(単位：円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
マッチングイベント協賛金	0	600,000	600,000	0	
合計	0	600,000	600,000	0	

## 事業別損益費の内訳（別紙）

認定特定非営利活動法人しみん基金・こうべ

平成31年 3月31日 現在

（単位：円）

科目	助成事業	寄付・募金		中間支援					事業部門計	管理部門	合計
		募金活動	マッチング	つなごう	はーとふる	講座	NPO支援	その他の事業			
<b>【経常収益】</b>											
受取会費		308,000							308,000	308,000	616,000
受取寄付金	2,762,195		600,000						3,362,195		3,362,195
受取助成金	250,000	250,000	440,000	500,000		500,000			1,940,000		1,940,000
事業収益			16,000	150,000	700,000	60,000	475,137	220,000	1,621,137		1,621,137
その他収益	30,000								30,000	30,327	60,327
経常収益計	3,042,195	558,000	1,056,000	650,000	700,000	560,000	475,137	220,000	7,261,332	338,327	7,599,659
<b>【経常経費】</b>											
(人件費)											
給料 手当(事業)★	394,039	446,577	394,039	315,231	288,962	288,962	420,308	78,808	2,626,925	463,575	3,090,500
通勤費(事業)★	18,558	21,032	18,558	14,846	13,609	13,609	19,795	3,712	123,717	21,833	145,550
法定福利費(事業)★	41,126	46,610	41,126	32,901	30,159	30,159	43,868	8,225	274,175	48,383	322,558
人件費計	453,723	514,219	453,723	362,978	332,730	332,730	483,971	90,745	3,024,817	533,791	3,558,608
(その他経費)											
外注費(諸謝金)			22,274	30,000		330,631			382,905		382,905
印刷製本費☆	30,451	16,383	19,978	11,564	10,601	10,601	15,419	70,851	185,847	17,006	202,853
旅費交通費☆	29,854	5,125	24,274	27,407	5,391	41,291	6,549	827	140,717	4,863	145,580
通信運搬費☆	49,260	29,342	28,614	21,362	31,856	18,986	27,616	8,634	215,668	38,867	254,535
消耗品 費☆	7,466	8,462	28,595	5,973	10,497	5,475	7,964	1,493	75,925	8,784	84,709
水道光熱費★	16,458	18,653	16,458	13,167	12,069	12,069	17,555	3,292	109,721	19,363	129,084
支払手数料☆	4,676	2,117	3,596	2,088	1,370	2,018	1,992	374	18,230	3,532	21,762
支払助成金	2,500,000		450,000						2,950,000		2,950,000
雑 費☆	23,757	260	65,230	1,588	168	168	245	46	91,461	270	91,731
会場費	20,000								20,000		20,000
リース料★	17,020	19,289	17,020	13,616	12,481	12,481	18,154	3,404	113,465	20,023	133,488
広報宣伝費☆	4,284	4,855	43,584	5,187	3,142	3,142	4,570	857	69,620	5,040	74,660
管理諸費										77,760	77,760
保 険 料										3,500	3,500
慶弔費										6,480	6,480
新聞図書費										2,592	2,592
その他経費計	2,703,224	104,485	719,621	131,951	87,575	436,862	100,064	89,777	4,373,559	208,080	4,581,639
経常費用計	3,156,947	618,703	1,173,344	494,929	420,305	769,592	584,035	180,521	7,398,376	741,871	8,140,247
当期事業別損益額	△ 114,752	△ 60,703	△ 117,344	155,071	279,695	△ 209,592	△ 108,898	39,479	△ 137,044	△ 403,544	△ 540,588

★は、勤務時間比で按分。☆の事業区分が特定されない共通経費分を、勤務時間比で按分。 ※中間支援事業のはーとふるファンドは、課税収益部門に該当します。

勤務時間比率                    0.15            0.17            0.15            0.12            0.11            0.11            0.16            0.03            1.00

平成 31 年 4 月 22 日

認定特定非営利活動法人 しみん基金・こうべ  
理事長 戎 正晴 様

## 平成 30 年度監査報告

特定非営利活動法人 しみん基金こうべ 定款 15 条第 2 項に基づき、平成 30 年度決算書  
について監査したところ、適正に決算されていることを確認し、報告致します。

### [監事意見]

- ・会計処理は、おおむね適正処理されていると思われます。
- ・昨年度より、正味財産の赤字が大幅な改善をみせており、協働企画寄付が貢献していま  
す。今後こういった「寄付つき商品」の開発にもっと力を注ぐことが良いと思われます。  
特に、IOT、AI 関連商品やスマホアプリの課金分野で検討してみてもは如何でしょうか。

監事 森田 拓也

印

